

■■■ 北海道の交通事故 ■■■

国道統計ポケットブック

平成23年度版

独立行政法人 土木研究所 寒地土木研究所

はじめに

我が国における交通事故死者数はモータリゼーションの進展とともに年々増加し、昭和45年には16,765人と過去最悪の交通事故死者数となりました。しかし、交通安全対策が推進されたことによって、交通事故件数及び死者数は減少し、昭和54年には死者数が8,466人とほぼ半減するまでに至りました。その後、交通事故死者数は再び増加する傾向が見られ、昭和63年以降8年連続して1万人を超える事態となりましたが、交通安全に関する施策を強力に推進した結果、平成5年以降、交通事故死者数は減少傾向に転じ、平成8年には1万人を割り込み、平成23年には4,612人となりました。

全国同様、北海道においても交通事故の多発、死者数の増加が見られていましたが、近年は減少傾向に転じ、平成23年の交通事故死者数は190人となりました。北海道で発生する交通事故の特徴として、致死率が高いこと、積雪寒冷地であることによる冬期事故の発生を挙げることができます。

この度、平成22年に北海道の国道で発生した交通事故の概要をとりまとめ、平成23年度版の統計ポケットブックとして発行いたしました。より多くの道路管理者や交通安全事業に携わる道路技術者に、今後の交通事故対策を検討するための基礎資料として活用していただければ幸いです。また、道路利用者の方には、ポケットブックをご覧いただき、安全運転の参考にいただければ幸いです。



表紙の写真：国道 453 号 千歳市

平成 23 年度版
北海道の交通事故国道統計ポケットブック
監修・発行 ● 独立行政法人土木研究所寒地土木研究所
製作 ● エムクラフト 発行 ● 平成 26 年 3 月

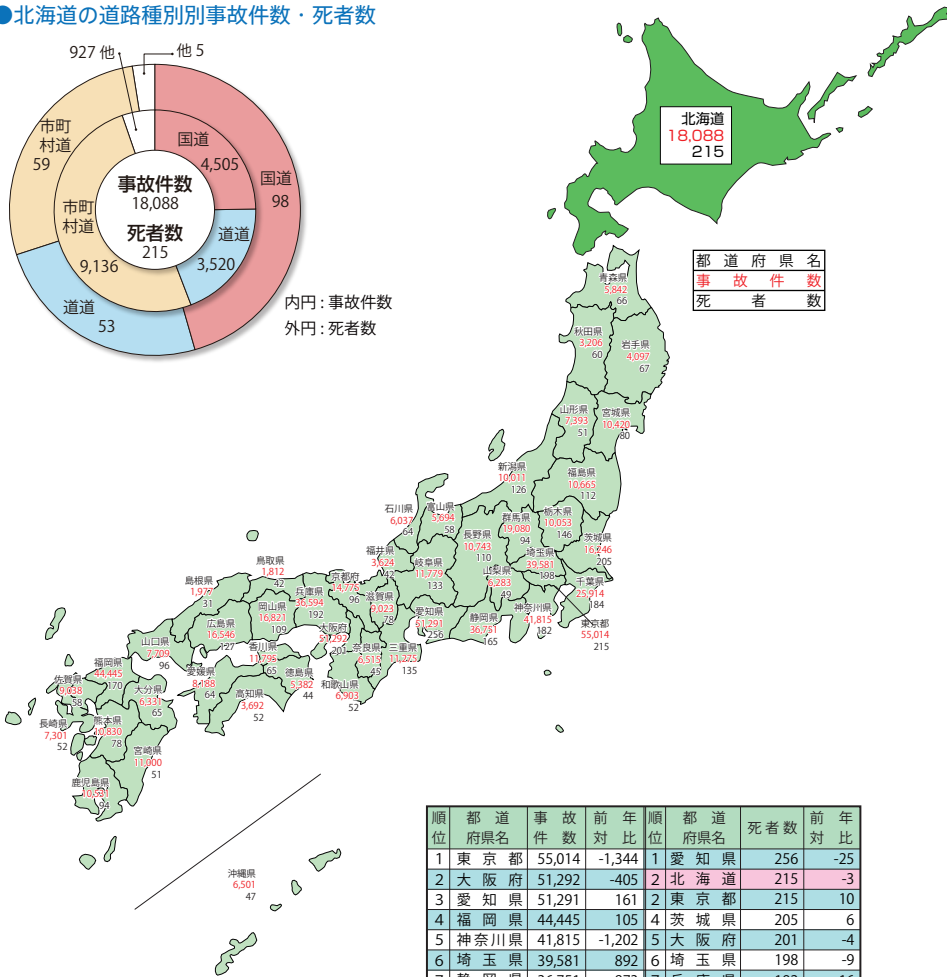
目 次

I 交通事故の発生状況	
1. 都道府県別交通事故件数・死者数	5
2. 各種指標で見た事故の全国対比	6
3. 国道における交通事故の特徴	7
4. 交通事故の推移	15
5. 道路種別発生状況	17
6. 道路種別発生状況の推移	19
7. 月別発生状況	25
8. 事故類型別発生状況	27
9. 国道の事故率の推移	29
10. 道路形状別発生状況(国道)	31
11. 道路形状別事故類型別発生状況(国道)	33
12. 曜日別発生状況(国道)	39
13. 第一当事者の年齢階層別発生状況(国道)	41
14. 若年・高齢者・その他のドライバー別発生状況	
A. 若年ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)	43
B. 高齢者ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)	45
C. 一般ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)	47
15. 路面状態別発生状況(国道)	49
16. 冬期・冬型事故発生状況の推移(国道)	53
17. 昼間事故：昼間事故の道路形状別事故類型別内訳(国道)	55
18. 夜間事故：夜間事故の道路形状別事故類型別内訳(国道)	61
19. 地域別発生状況(開発建設部別)	
A. 月別内訳(国道)	67
B. 事故類型別内訳(国道)	69
C. 道路形状別内訳(国道)	70
D. 交通事故多発箇所(国道)	71
20. 路線別交通事故発生状況(国道)	72
II 国道の現況	
1. 路線別起終点	73
2. 路線別道路現況(道路現況調査：H22.4.1現在)	74
3. 路線別交通量(道路交通センサス一般交通量調査)	75

都道府県別交通事故件数・死者数

北海道の交通事故による死者数は前年対比で -3 人、順位は昨年と同様 2 位。

●北海道の道路種別別事故件数・死者数



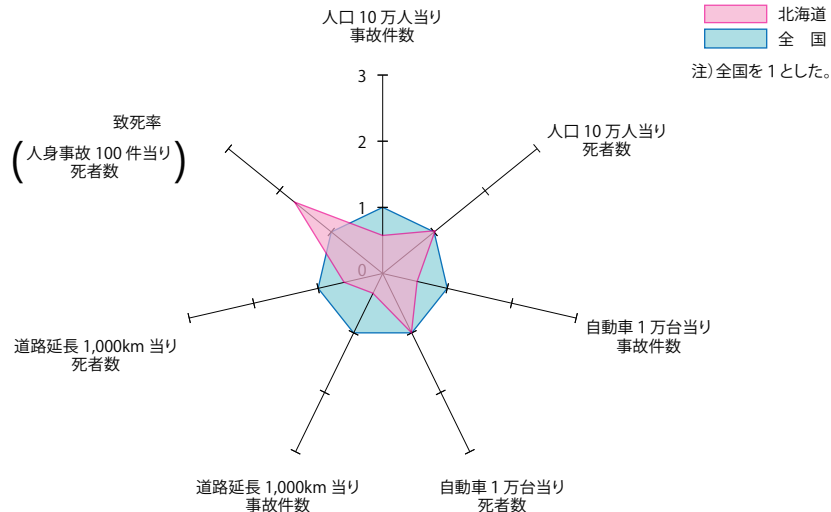
順位	都道府県名	事故件数	前年対比	順位	都道府県名	死者数	前年対比
1	東京都	55,014	-1,344	1	愛知県	256	-25
2	大阪府	51,292	-405	2	北海道	215	-3
3	愛知県	51,291	161	2	東京都	215	10
4	福岡県	44,445	105	4	茨城県	205	6
5	神奈川県	41,815	-1,202	5	大阪府	201	-4
6	埼玉県	39,581	892	6	埼玉県	198	-9
7	静岡県	36,751	873	7	兵庫県	192	16
8	兵庫県	36,594	234	8	千葉県	184	-13
9	千葉県	25,914	-386	9	神奈川県	182	6
10	群馬県	19,080	-47	10	福岡県	170	-25
11	北海道	18,088	-1,415				

各種指標で見た事故の全国対比

対全国比では、死者数に関する指標が高い。

項目		事故発生件数		死者数	
		22年	21年	22年	21年
全体	北海道	18,088	19,503	215	218
	全国	725,773	737,474	4,863	4,914
人口10万人当り	北海道	327.6	351.8	3.9	3.9
	全国	571.2	579.7	3.8	3.9
自動車1万台当り	北海道	49.4	53.3	0.6	0.6
	全国	91.8	93.2	0.6	0.6
道路延長1,000km当り	北海道	201.6	217.8	2.4	2.4
	全国	600.9	612.0	4.0	4.1
致死率(人身事故100件当り死者数)	北海道	-	-	1.2	1.1
	全国	-	-	0.7	0.7

●平成22年の事故の対全国比



3 国道における交通事故の特徴

ここでは、4節以降の交通事故状況について集約・整理を行っている。

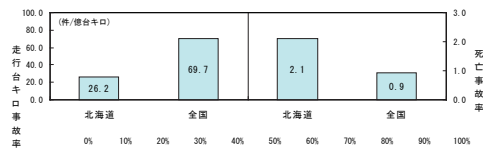
なお、4節以降の構成比(%)については少数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある点に留意されたい。

数値データについては、マッチングデータを使用しているため、交通年鑑の数値と異なる場合がある。

① 走行億台キロ事故率

全国に比較し、走行億台キロ事故率が低い一方で、死亡事故率は高くなっている。

このことは、北海道で発生する交通事故が重大事故(死亡事故)に結びつく危険性が高いことを示している。



注1) 死亡事故率とは人身事故 100件あたりの死亡事故件数と定義する。

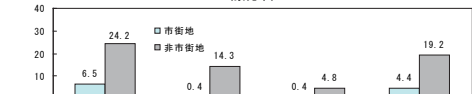
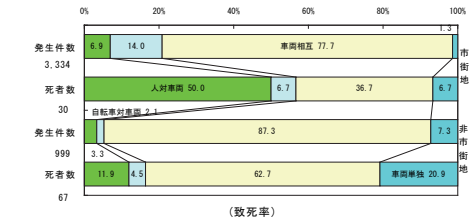
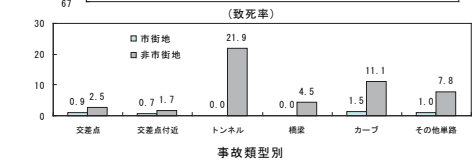
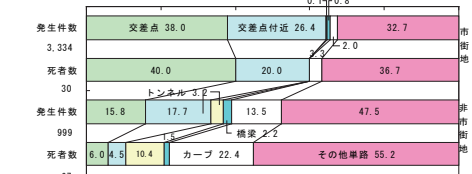
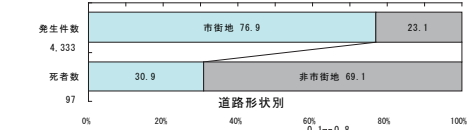
② 地域別発生状況

発生件数と死者数の割合は、発生件数が市街地で76.9%と全体の約5分の4を占める一方で、死者数では逆に非市街地で69.1%を占めている。

このことは非市街地で発生する交通事故が重大事故(死亡事故)に結びつく危険性が高いことを示している。

道路形状別の発生件数を見ると、市街地では交差点・交差点付近の64.4%、非市街地ではカーブ・その他単路での61.0%が高い。死者数では、非市街地のトンネル・カーブでの死者数割合が高く(トンネル:3.2%→10.4%・カーブ:13.5%→22.4%)、致死率(トンネル:21.9%・カーブ:11.1%)も大きな値となっている。

事故類型別に着目すると、発生件数では市街地・非市街地ともに車両相互が約8割を占めている。



注2) 致死率とは人身事故 100件あたりの死者数と定義する。

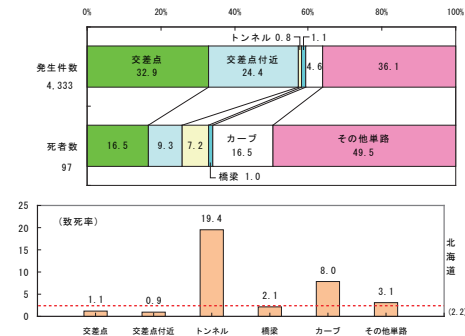
死者数でも発生件数と同様に車両相互の占める割合が高いが、発生件数に比べ人対車両・車両単独の割合が大きくなっている。

致死率では、市街地・非市街地ともに人対車両事故(市街地:6.5・非市街地:24.2)が最も高くなっている。

③ 道路形状別発生状況

発生件数では、交差点及び交差点付近で57.3%を占めているが、死者数では25.8%と低い値となっている。

それと比較しトンネルでの事故は、発生件数0.8%に対し、死者数では7.2%と高く、致死率でも、19.4%と全道平均の致死率2.2と比較して極めて高い値となっている。



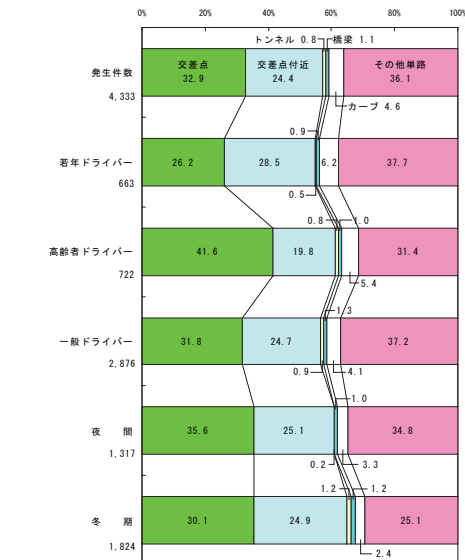
④ 道路形状別の特徴

各条件別の事故発生件数割合を全体と比較すると、若年ドライバーでは交差点付近・カーブ、高齢者ドライバーでは交差点の割合が高い。

注1) 若年とは 25歳未満のドライバーのことをいう。

注2) 高齢者とは 65歳以上のドライバーのことをいう。

注3) 一般とは 25歳以上 65歳未満のドライバーのことをいう。



⑤ 事故類型別発生状況

故類型別でみると、発生件数では車両相互が79.9%を占め、死者数でも54.6%と半数を超えている。

それと比較して人对車両(発生件数:6.1%・死者数:23.7%)・車両単独(発生件数:2.7%・死者数:16.5%)は発生件数の割合に対し死者数の割合が高い。

致死率でみると、車両単独が13.6と最も高く、ついで人对車両の8.7となっている。

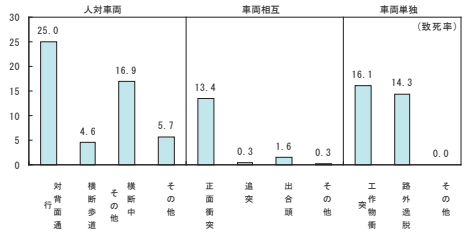
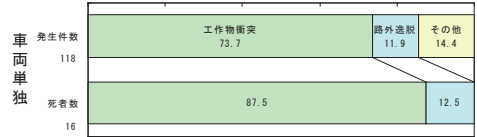
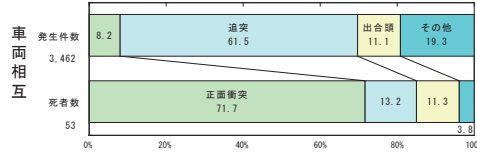
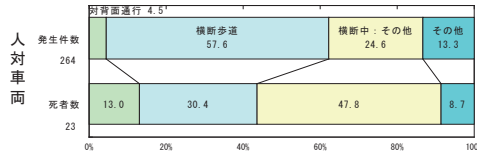
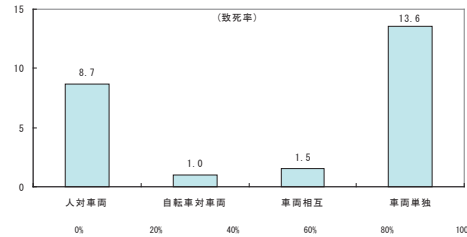
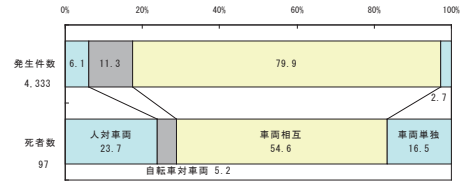
各類型の内訳をみると、人对車両において発生件数は横断歩道の57.6%、死者数は横断中その他の47.8%、車両相互においては発生件数は追突の61.5%、死者数は正面衝突の71.7%、車両単独においては工作物衝突が発生件数(73.7%)・死者数(87.5%)ともにそれぞれ高い割合を占めている。

致死率では、人对車両の対背面通行(25.0)及び横断中その他(16.9)、車両単独の工作物衝突(16.1)が高い。

注1) 人对車両の「横断中：その他」とは、横断歩道、横断歩道付近、及び横断歩道橋付近以外の道路の部分歩行者が横断していたときの事故をいう。「その他」とは路上遊戯中、路上作業中、路上停止中等に発生した事故をいう。

注2) 車両相互の「その他」とは、追越追抜時、すれ違い等に発生した事故をいう。

注3) 車両単独の「その他」とは、運転者不在車両、転倒等の事故をいう。



⑥ 事故類型別の特徴

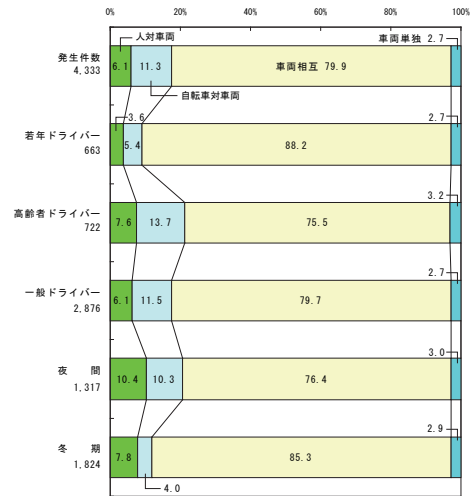
各条件別の事故発生件数割合は、全体と同様に、どの条件でも車両相互が8割前後と高い割合を占めている。

その他の特徴として、高齢者ドライバーや一般ドライバーでは自転車対車両の割合が他と比較してやや高い。

注1) 若年とは25歳未満のドライバーをいう。

注2) 高齢者とは65歳以上のドライバーをいう。

注3) 一般とは25歳以上65歳未満のドライバーのことをいう。



⑦ 地域別発生状況 (各開発建設部別)

地域別交通概要・発生状況

	道路延長 (Km)	平均交通量 (台/日)	発生件数	死者数	死亡事故件数	事故率	死亡事故率	致死率
札幌開発建設部	1,089.7	11,260	2,100	26	25	46.9	1.2	1.2
小樽開発建設部	481.1	7,017	276	13	11	22.4	4.0	4.7
函館開発建設部	693.9	7,000	399	10	9	22.5	2.3	2.5
室蘭開発建設部	683.3	9,317	462	11	11	19.9	2.4	2.4
旭川開発建設部	688.1	7,016	382	7	7	21.7	1.8	1.8
留萌開発建設部	273.5	3,556	55	1	1	15.5	1.8	1.8
稚内開発建設部	272.0	2,999	29	2	2	9.7	6.9	6.9
網走開発建設部	870.6	4,585	227	10	10	15.6	4.4	4.4
帯広開発建設部	735.7	5,803	246	12	11	15.8	4.5	4.9
釧路開発建設部	841.7	4,999	157	5	4	10.2	2.5	3.2
合計	6,629.6	6,932	4,333	97	91	25.8	2.1	2.2

注1) 事故率 = $\frac{\text{発生件数} \times 1 \text{億}}{\text{日交通量} \times \text{道路延長(km)} \times \text{月日数}}$

注2) 死亡事故率 = $\frac{\text{死亡事故件数}}{\text{発生件数}} \times 100$

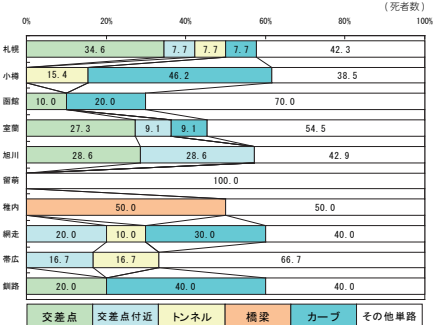
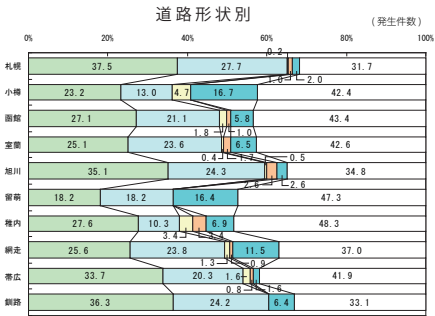
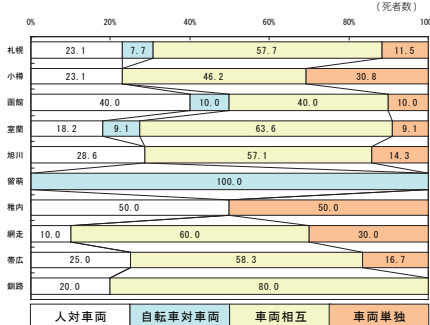
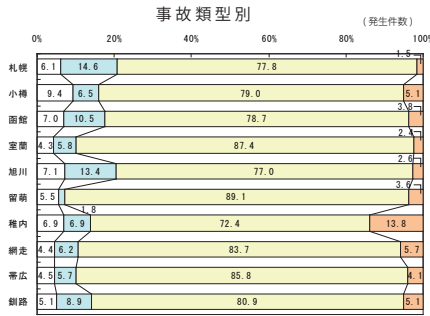
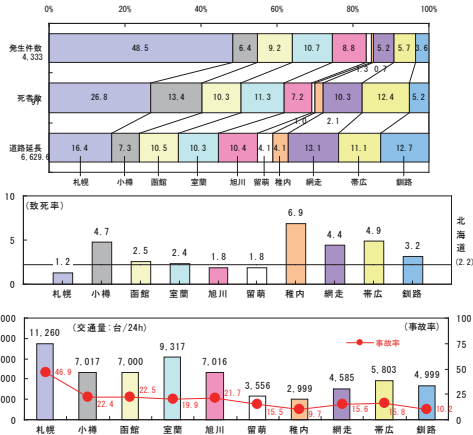
注3) 致死率 = $\frac{\text{死者数}}{\text{発生件数}} \times 100$

道路延長16.4%を占める札幌開発建設部が発生件数(48.5%)、死者数(26.8%)とも高い割合を占めているものの、致死率に着目すると、稚内開発建設部(6.9)が最も高く、ついで帯広開発建設部(4.9)、小樽開発建設部(4.7)となっている。

事故率では、札幌開発建設部(46.9)が最も高く、ついで函館開発建設部(22.5)、小樽開発建設部(22.4)となっている。

以下に各開発建設部別発生件数・死者数の事故類型別と道路形状別の割合を示す。

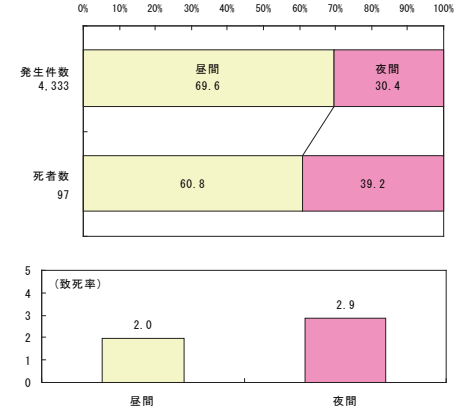
注) 事故率の算定時、交通量はH17交通センサス、道路延長はH22道路現況調査を使用。



⑧昼夜別発生状況

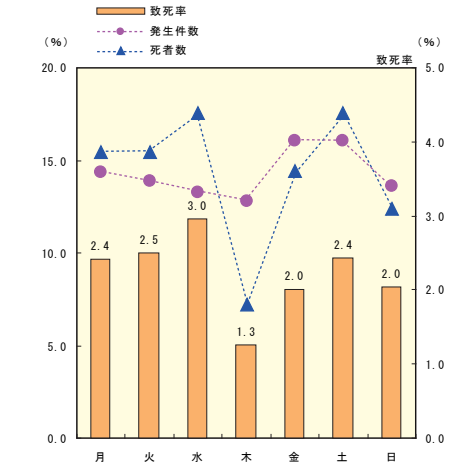
夜間の事故発生件数は全体の30.4%に対し、死者数では39.2%を占めている。これは、夜間の事故が死亡事故に結びつく危険性が高いことを示しており、致死率をみても昼間(2.0)に対し、夜間(2.9)が高い。

- 注1) 「昼間」とは、日の出から日没までをいう。
- 注2) 「夜間」とは、日没から日の出までをいう。
- 注3) 「日の出」又は、「日没」の時刻は、気象庁(台)の発表(新聞、テレビにより報道される)を参考とする。



⑨曜日別発生状況

発生件数では、土曜日(16.1%)、金曜日(16.0%)の順に高く、死者数は水曜日・土曜日(17.5%)が最も高い割合を占めている。致死率をみても、水曜日が3.0と高く、次に火曜日が2.5となっている。



⑩ 第一当事者の年齢階層別発生状況

年齢別発生状況

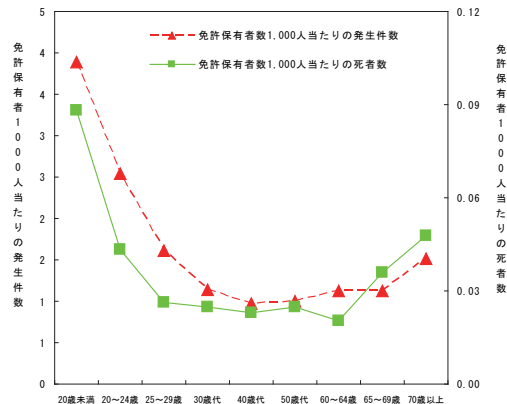
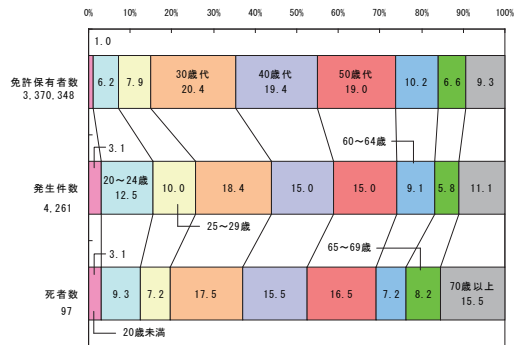
	免許保有者数	発生件数	死者数	免許保有者1000人当たりの発生件数	免許保有者1000人当たりの死者数
20歳未満	33,979	132	3	3.9	0.09
20～24歳	208,546	531	9	2.5	0.04
25～29歳	264,855	427	7	1.6	0.03
30歳代	686,486	782	17	1.1	0.02
40歳代	655,496	640	15	1.0	0.02
50歳代	640,845	638	16	1.0	0.02
60～64歳	344,412	389	7	1.1	0.02
65～69歳	222,321	249	8	1.1	0.04
70歳以上	313,408	473	15	1.5	0.05

20歳代では免許保有者数(14.1%)に対し、発生件数(22.5%)・死者数(16.5%)と年代別にみて突出している。

20歳未満では免許保有者数(1.0%)に対し、発生件数(3.1%)・死者数(3.1%)が高い割合を占めている。

免許保有者数1000人当たりの事故発生件数・死者数を年代別にみると、免許保有者数1000人当たりの事故発生件数は「20歳未満」・「20～24歳」が突出し、免許保有者数1000人当たりの死者数は「20歳未満」が突出している。

注) 第一当事者が不明な事故は集計に含まない。

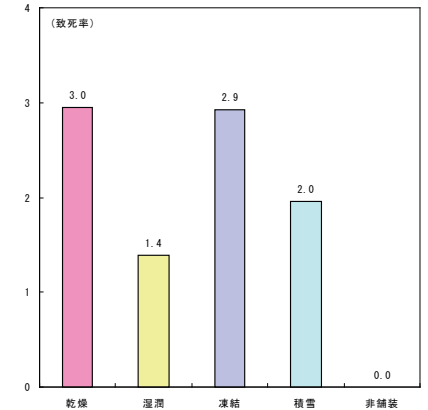
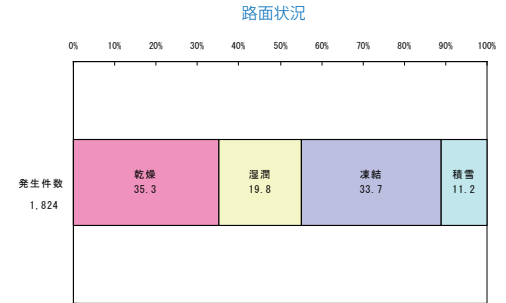


⑪ 冬期における路面状態別事故の特徴

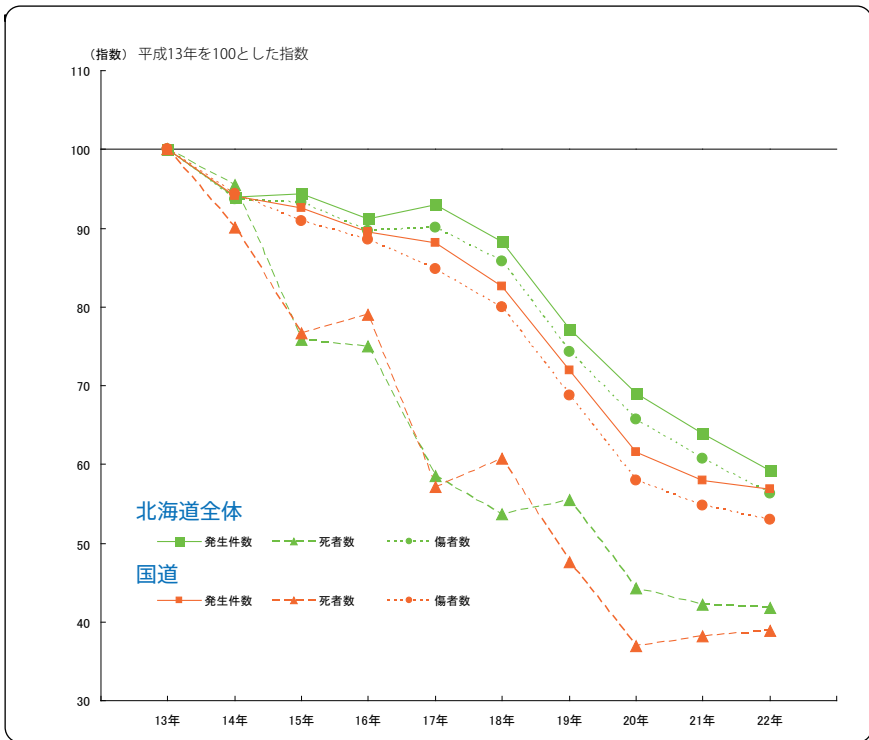
路面状況別に発生件数をみると、乾燥路面が35.3%と最も高い割合を占めており、次に凍結33.7%、湿潤19.8%、積雪11.2%となっている。

致死率をみると、乾燥路面(3.0)が最も高く、ついで凍結路面(2.9)・積雪路面(2.0)・湿潤路面(1.4)となっている。

注1) 冬期とは1～3・11、12月をいう。



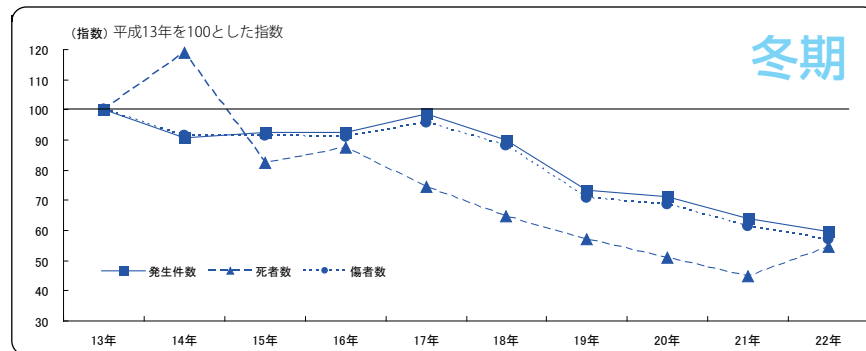
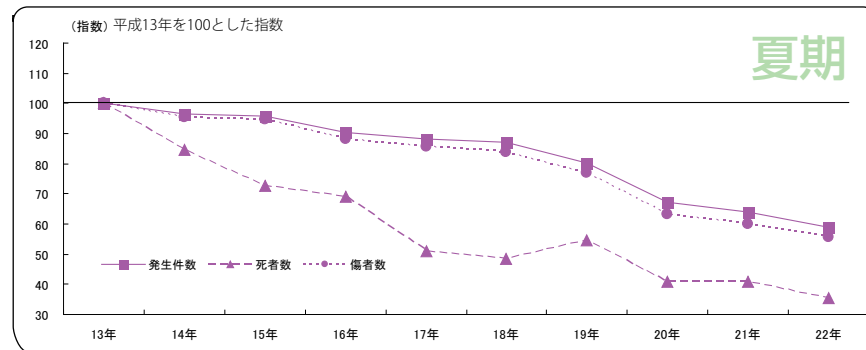
平成 22 年は、事故発生件数は減少したが、国道における死者数は増加した。



区分	年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
北海道全体	発生件数	30,531	28,674	28,811	27,844	28,384	26,967	23,582	21,091	19,503	18,088
	指数	100	94	94	91	93	88	77	69	64	59
	死者数	516	493	391	387	302	277	286	228	218	215
	指数	100	96	76	75	59	54	55	44	42	42
	傷者数	39,281	36,786	36,602	35,200	35,389	33,696	29,204	25,801	23,855	22,096
	指数	100	94	93	90	90	86	74	66	61	56
国道	発生件数	7,924	7,458	7,327	7,095	6,980	6,546	5,699	4,881	4,589	4,505
	指数	100	94	93	90	88	83	72	62	58	57
	死者数	252	227	193	199	144	153	120	93	96	98
	指数	100	90	77	79	57	61	48	37	38	39
	傷者数	11,139	10,517	10,129	9,853	9,444	8,905	7,650	6,464	6,100	5,909
	指数	100	94	91	89	85	80	69	58	55	53

注1) 平成22年交通年鑑の数値を使用。
注2) 指数とは平成13年の数値を100としている。

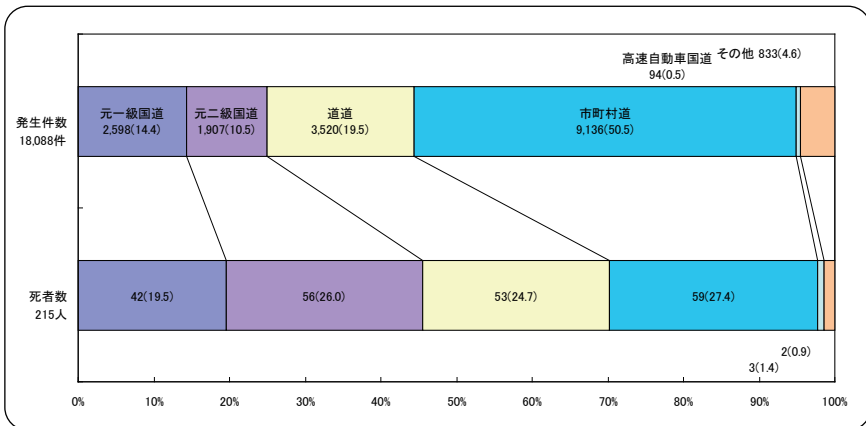
●北海道全体の夏期・冬期交通事故の推移



区分	年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
夏期	発生件数	16,804	16,221	16,121	15,163	14,841	14,621	13,508	11,328	10,718	9,879
	指数	100	97	96	90	88	87	80	67	64	59
	死者数	351	297	255	243	179	170	192	144	144	125
	指数	100	85	73	69	51	48	55	41	41	36
	傷者数	21,603	20,615	20,462	19,082	18,477	18,121	16,658	13,641	12,960	11,992
	指数	100	95	95	88	86	84	77	63	60	56
冬期	発生件数	13,727	12,453	12,690	12,681	13,543	12,346	10,074	9,763	8,785	8,209
	指数	100	91	92	92	99	90	73	71	64	60
	死者数	165	196	136	144	123	107	94	84	74	90
	指数	100	119	82	87	75	65	57	51	45	55
	傷者数	17,678	16,171	16,140	16,118	16,912	15,575	12,546	12,160	10,895	10,104
	指数	100	92	91	91	96	88	71	69	62	57

注1) 平成22年交通年鑑の数値を使用。
注2) 指数とは平成13年の数値を100としている。
注3) 夏期とは4月～10月、冬期とは1月～3月・11月・12月をいう。

国道における事故発生件数は北海道全体の24.9%であるが、死者数は45.5%を占める。

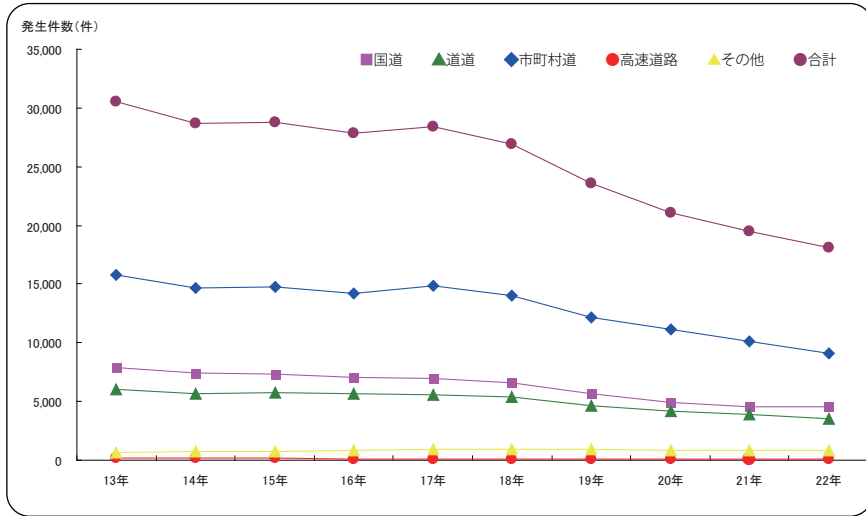


道路種別	年	22年	21年	増減数	増減率 (%)
元一級国道	発生件数	2,598	2,636	-38	98.6
	死者数	42	42	0	100.0
	傷者数	3,380	3,467	-87	97.5
元二級国道	発生件数	1,907	1,953	-46	97.6
	死者数	56	54	2	103.7
	傷者数	2,529	2,633	-104	96.1
国道計	発生件数	4,505	4,589	-84	98.2
	死者数	98	96	2	102.1
	傷者数	5,909	6,100	-191	96.9
道道	発生件数	3,520	3,871	-351	90.9
	死者数	53	59	-6	89.8
	傷者数	4,356	4,790	-434	90.9
市町村道	発生件数	9,136	10,154	-1,018	90.0
	死者数	59	61	-2	96.7
	傷者数	10,744	11,892	-1,148	90.3
高速自動車国道	発生件数	94	74	20	127.0
	死者数	2	2	0	100.0
	傷者数	142	119	23	119.3
その他	発生件数	833	815	18	102.2
	死者数	3	0	3	-
	傷者数	945	954	-9	99.1
合計	発生件数	18,088	19,503	-1,415	92.7
	死者数	215	218	-3	98.6
	傷者数	22,096	23,855	-1,759	92.6

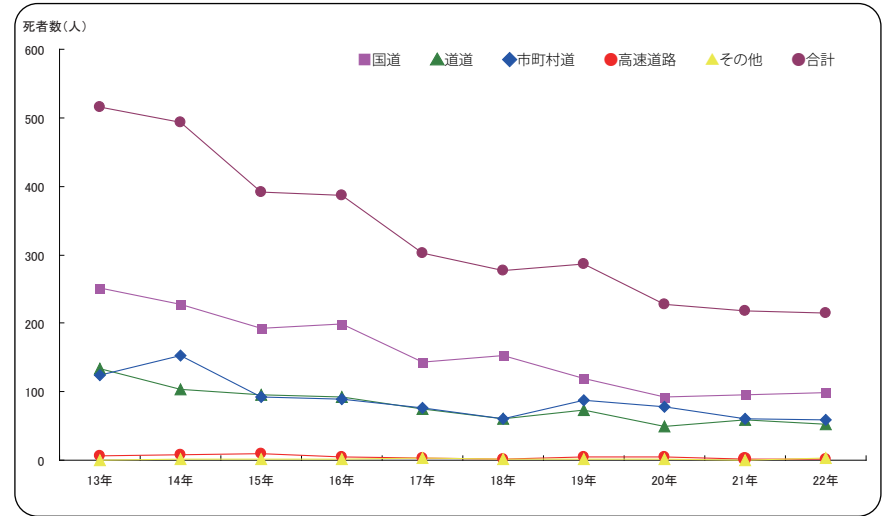
注) 平成22年交通年鑑の数値を使用。

国道は、事故発生件数の割合に比べて死者数の割合が高い。

■発生件数 全体■



■死者数 全体■



年	道路種別	国道	道道	市町村道	高速道路	その他	合計
13年	発生件数	7,924	6,017	15,753	145	692	30,531
	%	26.0	19.7	51.6	0.5	2.3	100.0
14年	発生件数	7,458	5,682	14,658	148	728	28,674
	%	26.0	19.8	51.1	0.5	2.5	100.0
15年	発生件数	7,327	5,774	14,803	155	752	28,811
	%	25.4	20.0	51.4	0.5	2.6	100.0
16年	発生件数	7,095	5,651	14,184	120	794	27,844
	%	25.5	20.3	50.9	0.4	2.9	100.0
17年	発生件数	6,980	5,532	14,817	120	935	28,384
	%	24.6	19.5	52.2	0.4	3.3	100.0
18年	発生件数	6,546	5,391	14,009	128	893	26,967
	%	24.3	20.0	51.9	0.5	3.3	100.0
19年	発生件数	5,699	4,682	12,194	109	898	23,582
	%	24.2	19.9	51.7	0.5	3.8	100.0
20年	発生件数	4,881	4,164	11,140	82	824	21,091
	%	23.1	19.7	52.8	0.4	3.9	100.0
21年	発生件数	4,589	3,871	10,154	74	815	19,503
	%	23.5	19.8	52.1	0.4	4.2	100.0
22年	発生件数	4,505	3,520	9,136	94	833	18,088
	%	24.9	19.5	50.5	0.5	4.6	100.0

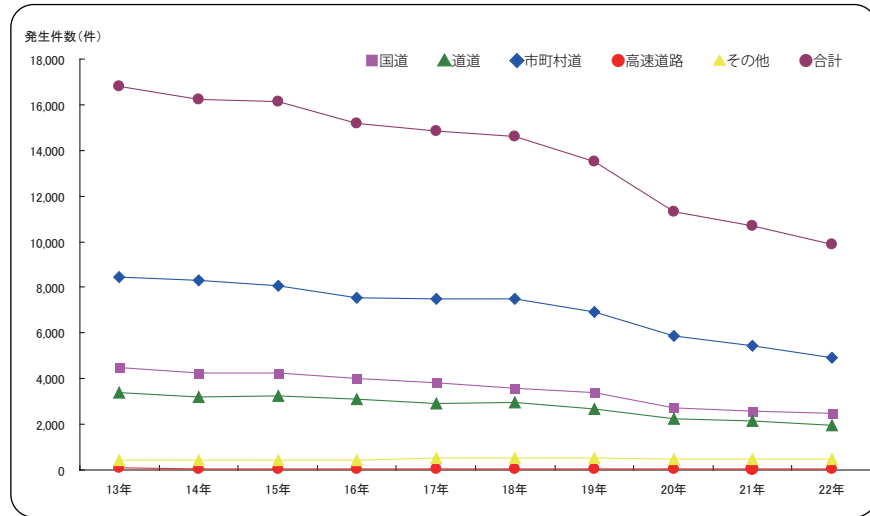
注) 平成22年交通年鑑の数値を使用。

年	道路種別	国道	道道	市町村道	高速道路	その他	合計
13年	死者数	252	133	124	7	0	516
	%	48.8	25.8	24.0	1.4	0.0	100.0
14年	死者数	227	104	152	8	2	493
	%	46.0	21.1	30.8	1.6	0.4	100.0
15年	死者数	193	96	92	9	1	391
	%	49.4	24.6	23.5	2.3	0.3	100.0
16年	死者数	199	92	89	5	2	387
	%	51.4	23.8	23.0	1.3	0.5	100.0
17年	死者数	144	75	77	3	3	302
	%	47.7	24.8	25.5	1.0	1.0	100.0
18年	死者数	153	60	61	2	1	277
	%	55.2	21.7	22.0	0.7	0.4	100.0
19年	死者数	120	73	87	4	2	286
	%	42.0	25.5	30.4	1.4	0.7	100.0
20年	死者数	93	50	78	5	2	228
	%	40.8	21.9	34.2	2.2	0.9	100.0
21年	死者数	96	59	61	2	0	218
	%	44.0	27.1	28.0	0.9	0.0	100.0
22年	死者数	98	53	59	2	3	215
	%	45.6	24.7	27.4	0.9	1.4	100.0

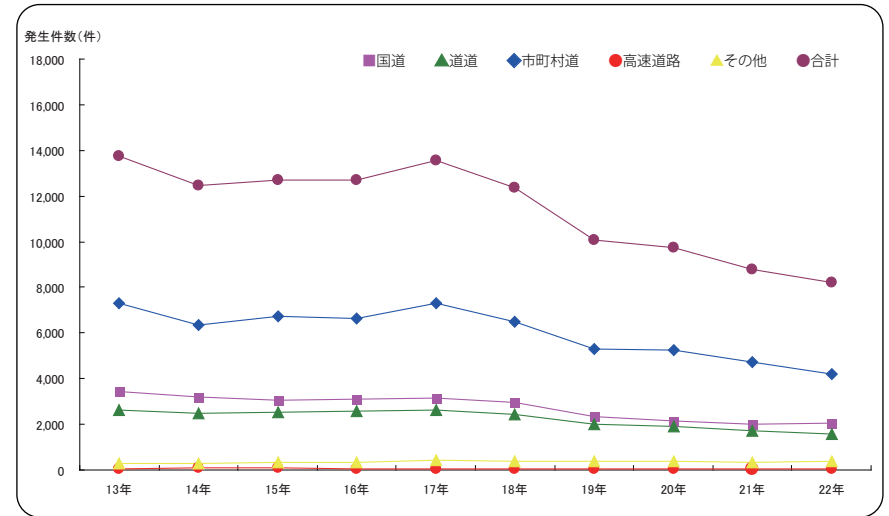
注) 平成22年交通年鑑の数値を使用。

国道における平成22年の事故発生件数は、夏期・冬期ともに減少した。

■発生件数 夏期■



■発生件数 冬期■



年	道路種別	国道	道道	市町村道	高速道路	その他	合計
13	発生件数	4,488	3,377	8,430	89	420	16,804
	%	26.7	20.1	50.2	0.5	2.5	100.0
14	発生件数	4,240	3,192	8,292	70	427	16,221
	%	26.1	19.7	51.1	0.4	2.6	100.0
15	発生件数	4,272	3,262	8,081	71	435	16,121
	%	26.5	20.2	50.1	0.4	2.7	100.0
16	発生件数	4,004	3,080	7,562	68	449	15,163
	%	26.4	20.3	49.9	0.4	3.0	100.0
17	発生件数	3,827	2,921	7,504	61	528	14,841
	%	25.8	19.7	50.6	0.4	3.6	100.0
18	発生件数	3,578	2,965	7,498	63	517	14,621
	%	24.5	20.3	51.3	0.4	3.5	100.0
19	発生件数	3,380	2,661	6,900	55	512	13,508
	%	25.0	19.7	51.1	0.4	3.8	100.0
20	発生件数	2,720	2,240	5,866	40	462	11,328
	%	24.0	19.8	51.8	0.4	4.1	100.0
21	発生件数	2,596	2,172	5,426	43	481	10,718
	%	24.2	20.3	50.6	0.4	4.5	100.0
22	発生件数	2,474	1,939	4,938	54	474	9,879
	%	25.0	19.6	50.0	0.5	4.8	100.0

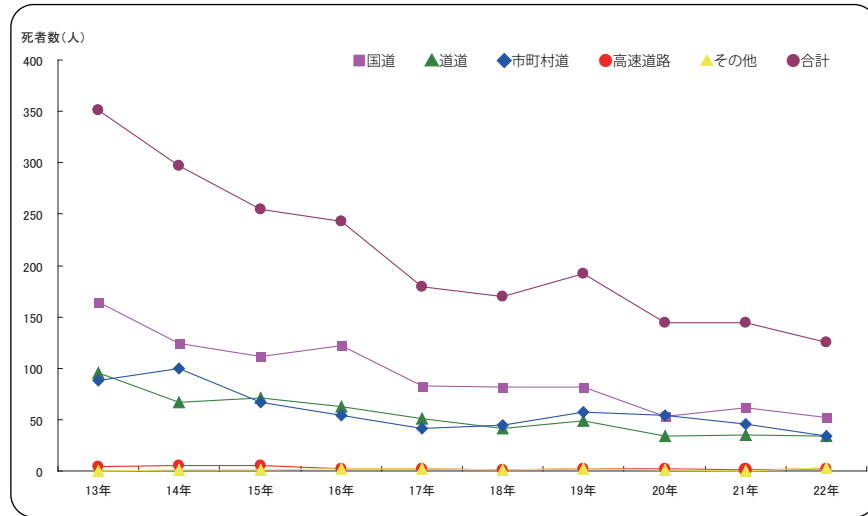
注1) 平成22年交通年鑑の数値を使用。
注2) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。

年	道路種別	国道	道道	市町村道	高速道路	その他	合計
13	発生件数	3,436	2,640	7,323	56	272	13,727
	%	25.0	19.2	53.3	0.4	2.0	100.0
14	発生件数	3,218	2,490	6,366	78	301	12,453
	%	25.8	20.0	51.1	0.6	2.4	100.0
15	発生件数	3,055	2,512	6,722	84	317	12,690
	%	24.1	19.8	53.0	0.7	2.5	100.0
16	発生件数	3,091	2,571	6,622	52	345	12,681
	%	24.4	20.3	52.2	0.4	2.7	100.0
17	発生件数	3,153	2,611	7,313	59	407	13,543
	%	23.3	19.3	54.0	0.4	3.0	100.0
18	発生件数	2,968	2,426	6,511	65	376	12,346
	%	24.0	19.7	52.7	0.5	3.0	100.0
19	発生件数	2,319	2,021	5,294	54	386	10,074
	%	23.0	20.1	52.6	0.5	3.8	100.0
20	発生件数	2,161	1,924	5,274	42	362	9,763
	%	22.1	19.7	54.0	0.4	3.7	100.0
21	発生件数	1,993	1,699	4,728	31	334	8,785
	%	22.7	19.3	53.8	0.4	3.8	100.0
22	発生件数	2,031	1,581	4,198	40	359	8,209
	%	24.7	19.3	51.1	0.5	4.4	100.0

注1) 平成22年交通年鑑の数値を使用。
注2) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。

国道における平成 22 年の死者数は、夏期は減少したが、冬期は増加した。

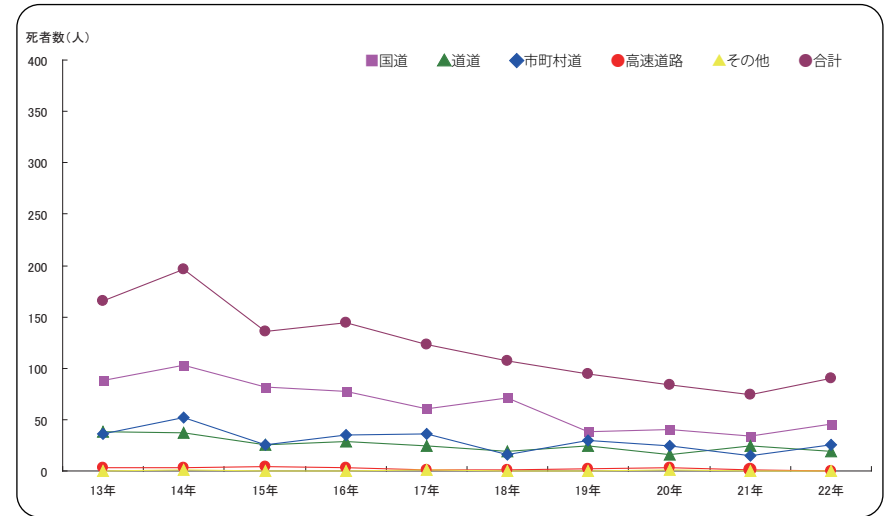
■死者数 夏期■



年	道路種別	国 道	道 道	市 町 村 道	高 速 道 路	そ の 他	合 計
13年	死者数	164	95	88	4	0	351
	%	46.7	27.1	25.1	1.1	0.0	100.0
14年	死者数	124	67	100	5	1	297
	%	41.8	22.6	33.7	1.7	0.3	100.0
15年	死者数	111	71	67	5	1	255
	%	43.5	27.8	26.3	2.0	0.4	100.0
16年	死者数	122	63	54	2	2	243
	%	50.2	25.9	22.2	0.8	0.8	100.0
17年	死者数	83	51	41	2	2	179
	%	46.4	28.5	22.9	1.1	1.1	100.0
18年	死者数	82	41	45	1	1	170
	%	48.2	24.1	26.5	0.6	0.6	100.0
19年	死者数	82	49	57	2	2	192
	%	42.7	25.5	29.7	1.0	1.0	100.0
20年	死者数	53	34	54	2	1	144
	%	36.8	23.6	37.5	1.4	0.7	100.0
21年	死者数	62	35	46	1	0	144
	%	43.1	24.3	31.9	0.7	0.0	100.0
22年	死者数	52	34	34	2	3	125
	%	41.6	27.2	27.2	1.6	2.4	100.0

注1) 平成 22 年交通年鑑の数値を使用。
注2) 夏期とは 4 月～10 月・冬期とは 1 月～3 月、11 月、12 月をいう。

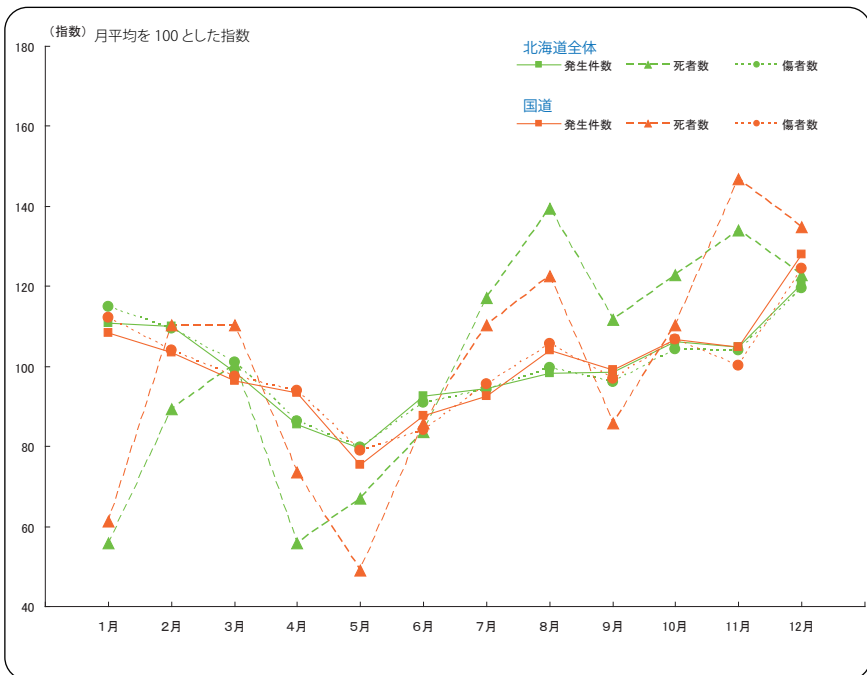
■死者数 冬期■



年	道路種別	国 道	道 道	市 町 村 道	高 速 道 路	そ の 他	合 計
13年	死者数	88	38	36	3	0	165
	%	53.3	23.0	21.8	1.8	0.0	100.0
14年	死者数	103	37	52	3	1	196
	%	52.6	18.9	26.5	1.5	0.5	100.0
15年	死者数	82	25	25	4	0	136
	%	60.3	18.4	18.4	2.9	0.0	100.0
16年	死者数	77	29	35	3	0	144
	%	53.5	20.1	24.3	2.1	0.0	100.0
17年	死者数	61	24	36	1	1	123
	%	49.6	19.5	29.3	0.8	0.8	100.0
18年	死者数	71	19	16	1	0	107
	%	66.4	17.8	15.0	0.9	0.0	100.0
19年	死者数	38	24	30	2	0	94
	%	40.4	25.5	31.9	2.1	0.0	100.0
20年	死者数	40	16	24	3	1	84
	%	47.6	19.0	28.6	3.6	1.2	100.0
21年	死者数	34	24	15	1	0	74
	%	45.9	32.4	20.3	1.4	0.0	100.0
22年	死者数	46	19	25	0	0	90
	%	51.1	21.1	27.8	0.0	0.0	100.0

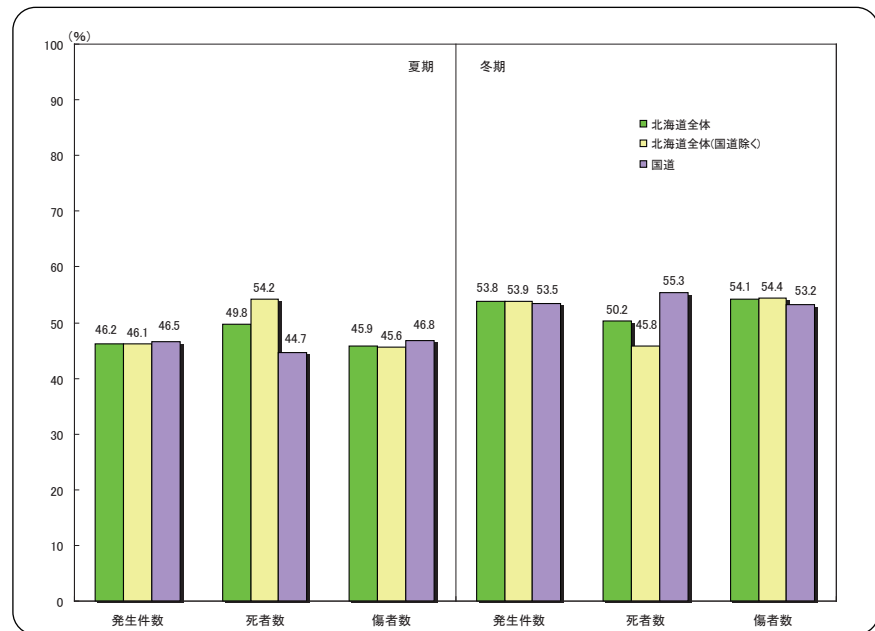
注1) 平成 22 年交通年鑑の数値を使用。
注2) 夏期とは 4 月～10 月・冬期とは 1 月～3 月、11 月、12 月をいう。

事故発生件数は、国道・北海道全体ともに12月が最も多い。死者数は、北海道全体では8月、国道では11月が多い。



区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
北海道全体	発生件数	1,670	1,658	1,484	1,289	1,198	1,398	1,426	1,480	1,485	1,603	1,580	1,817
	指数	111	110	99	86	80	93	95	98	99	106	105	121
	死者数	10	16	18	10	12	15	21	25	20	22	24	22
国道	発生件数	407	388	362	351	283	329	348	390	372	401	393	481
	指数	108	103	96	94	75	88	93	104	99	107	105	128
	死者数	5	9	9	6	4	7	9	10	7	9	12	11
北海道全体(国道除く)	発生件数	1,263	1,270	1,122	939	875	1,069	1,078	1,090	1,113	1,202	1,187	1,336
	指数	115	109	101	86	80	91	94	100	96	104	104	120
	死者数	5	7	9	4	4	7	12	15	13	12	11	11
国道	発生件数	407	388	362	351	283	329	348	390	372	401	393	481
	指数	108	103	96	94	75	88	93	104	99	107	105	128
	死者数	5	9	9	6	4	7	9	10	7	9	12	11

注1) 平成22年交通年鑑の数値を使用。
注2) 指数とは月平均を100としている。

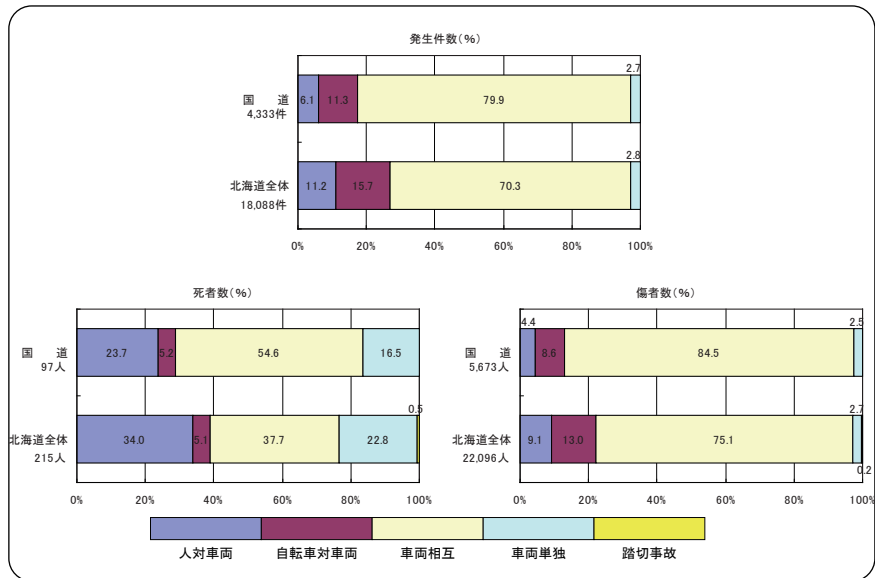


区分		夏期		冬期	
		全体	平均	全体	平均
北海道全体	発生件数	9,879	1,411	8,209	1,642
	%	54.6	46.2	45.4	53.8
	死者数	125	18	90	18
北海道全体(国道除く)	発生件数	7,405	1,058	6,178	1,236
	%	54.5	46.1	45.5	53.9
	死者数	73	10	44	9
国道	発生件数	2,474	353	2,031	406
	%	54.9	46.5	45.1	53.5
	死者数	52	7	46	9

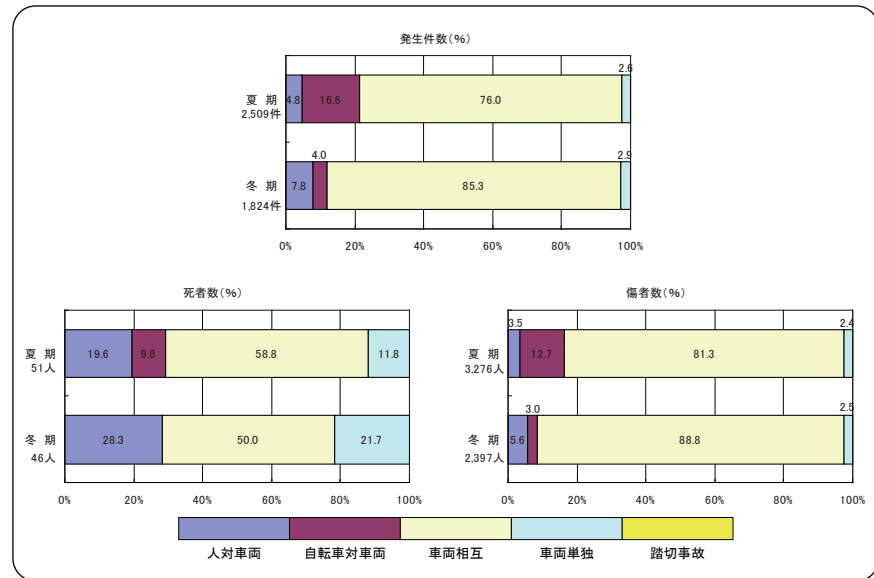
注1) 平成22年交通年鑑の数値を使用。
注2) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。
注3) 平均は夏期(7ヶ月)、冬期(5ヶ月)の1ヶ月あたりの数値。

人対車両・車両単独事故は、事故発生件数の割合に比べて死者数の割合が高い。

■北海道・国道■



■国道の夏期・冬期■



区分	事故類型	人 対 車 両					自 車 両 相 互					車 両 単 独					踏 切 事 故	合 計
		対 背 面 通 行	横 断 中		そ の 他	小 計	正 面 衝 突	追 突	出 合 頭	そ の 他	小 計	工 作 物 衝 突	路 外 逸 脱	そ の 他	小 計			
			横 断 歩 道	そ の 他														
北海道全体	発生件数	86	684	644	614	2,028	2,839	613	6,071	3,113	2,921	12,718	339	48	113	500	3	18,088
	%	0.5	3.8	3.6	3.4	11.2	15.7	3.4	33.6	17.2	16.1	70.3	1.9	0.3	0.6	2.8	0.0	100.0
	死者数	6	16	40	11	73	11	50	9	15	7	81	32	14	3	49	1	215
	%	2.8	7.4	18.6	5.1	34.0	5.1	23.3	4.2	7.0	3.3	37.7	14.9	6.5	1.4	22.8	0.5	100.0
国 道	発生件数	12	152	65	35	264	489	283	2,129	383	667	3,462	87	14	17	118	0	4,333
	%	0.3	3.5	1.5	0.8	6.1	11.3	6.5	49.1	8.8	15.4	79.9	2.0	0.3	0.4	2.7	0.0	100.0
	死者数	3	7	11	2	23	5	38	7	6	2	53	14	2	0	16	0	97
	%	3.1	7.2	11.3	2.1	23.7	5.2	39.2	7.2	6.2	2.1	54.6	14.4	2.1	0.0	16.5	0.0	100.0
北海道全体	発生件数	9	147	56	36	248	490	515	2,922	502	855	4,794	108	15	18	141	0	5,673
	%	0.2	2.6	1.0	0.6	4.4	8.6	9.1	51.5	8.8	15.1	84.5	1.9	0.3	0.3	2.5	0.0	100.0

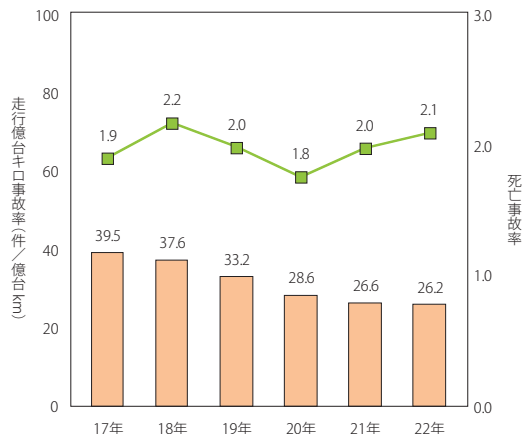
注) 北海道全体は、平成22年交通年鑑の数値を使用。

区分	事故類型	人 対 車 両					自 車 両 相 互					車 両 単 独					踏 切 事 故	合 計
		対 背 面 通 行	横 断 中		そ の 他	小 計	正 面 衝 突	追 突	出 合 頭	そ の 他	小 計	工 作 物 衝 突	路 外 逸 脱	そ の 他	小 計			
			横 断 歩 道	そ の 他														
夏 期	発生件数	3	71	28	19	121	416	108	1,255	175	369	1,907	46	6	13	65	0	2,509
	%	0.1	2.8	1.1	0.8	4.8	16.6	4.3	50.0	7.0	14.7	76.0	1.8	0.2	0.5	2.6	0.0	100.0
	死者数	0	4	5	1	10	5	21	6	2	1	30	6	0	0	6	0	51
	%	0.0	7.8	9.8	2.0	19.6	9.8	41.2	11.8	3.9	2.0	58.8	11.8	0.0	0.0	11.8	0.0	100.0
冬 期	発生件数	9	81	37	16	143	73	175	874	208	298	1,555	41	8	4	53	0	1,824
	%	0.5	4.4	2.0	0.9	7.8	4.0	9.6	47.9	11.4	16.3	85.3	2.2	0.4	0.2	2.9	0.0	100.0
	死者数	3	3	6	1	13	0	17	1	4	1	23	8	2	0	10	0	46
	%	6.5	6.5	13.0	2.2	28.3	0.0	37.0	2.2	8.7	2.2	50.0	17.4	4.3	0.0	21.7	0.0	100.0
北海道全体	発生件数	6	79	32	17	134	73	287	1,153	285	404	2,129	48	8	5	61	0	2,397
	%	0.3	3.3	1.3	0.7	5.6	3.0	12.0	48.1	11.9	16.9	88.8	2.0	0.3	0.2	2.5	0.0	100.0

注) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。

11月の致死率が高い。

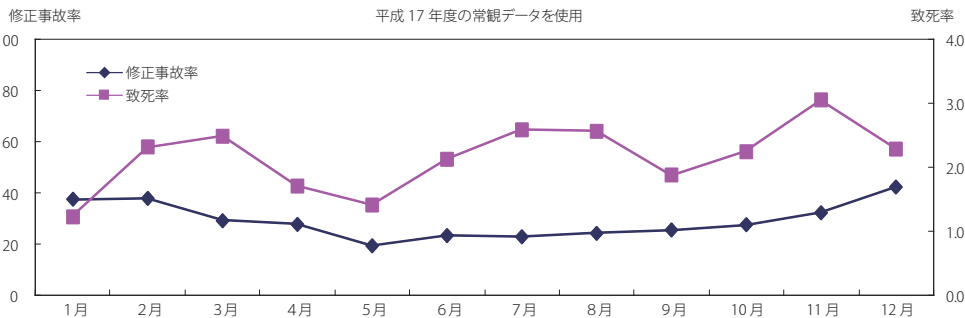
●国道の走行億台キロ事故率と死亡事故率の推移



	走行億台キロ事故率		死亡事故率	
	北海道	全国	北海道	全国
17年	39.5	90.6	1.9	1.1
18年	37.6	86.0	2.2	1.0
19年	33.2	79.7	2.0	0.9
20年	28.6	73.0	1.8	0.9
21年	26.6	70.2	2.0	0.9
22年	26.2	69.7	2.1	0.9

注) 死亡事故率とは人身事故 100 件あたりの死亡事故件数と定義する。

●月別修正事故率・致死率



項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
事故率	27.1	28.6	24.1	24.2	18.8	22.6	23.2	26.0	25.6	26.7	27.0	32.0
指数	72.1	75.4	82.6	87.0	97.1	96.7	101.0	107.0	100.0	96.6	83.7	75.6
修正事故率	37.6	37.9	29.2	27.8	19.4	23.4	22.9	24.3	25.6	27.7	32.3	42.4
致死率	1.2	2.3	2.5	1.7	1.4	2.1	2.6	2.6	1.9	2.2	3.1	2.3

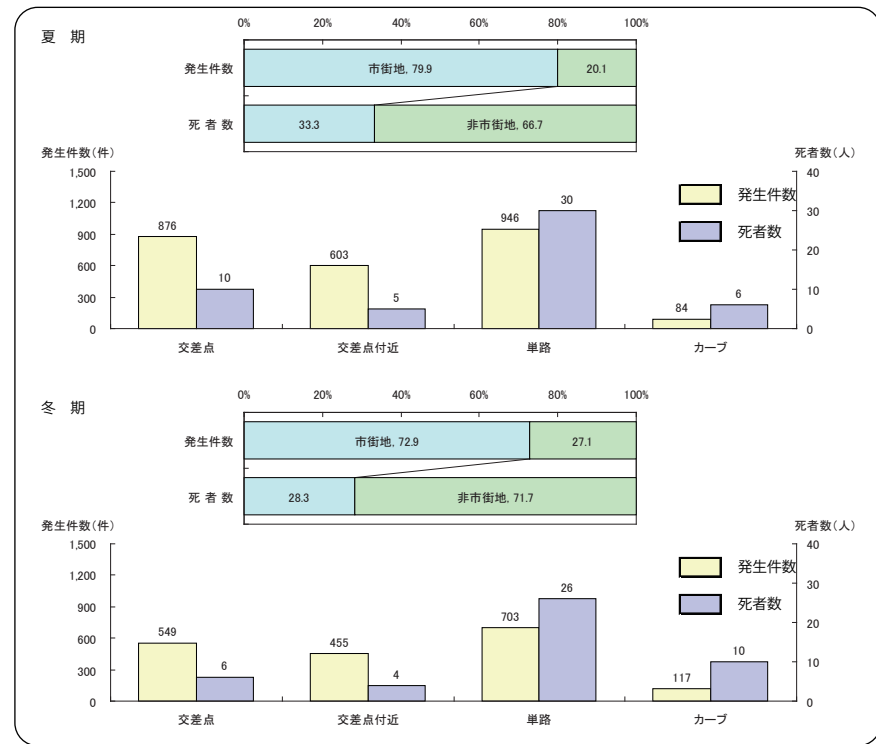
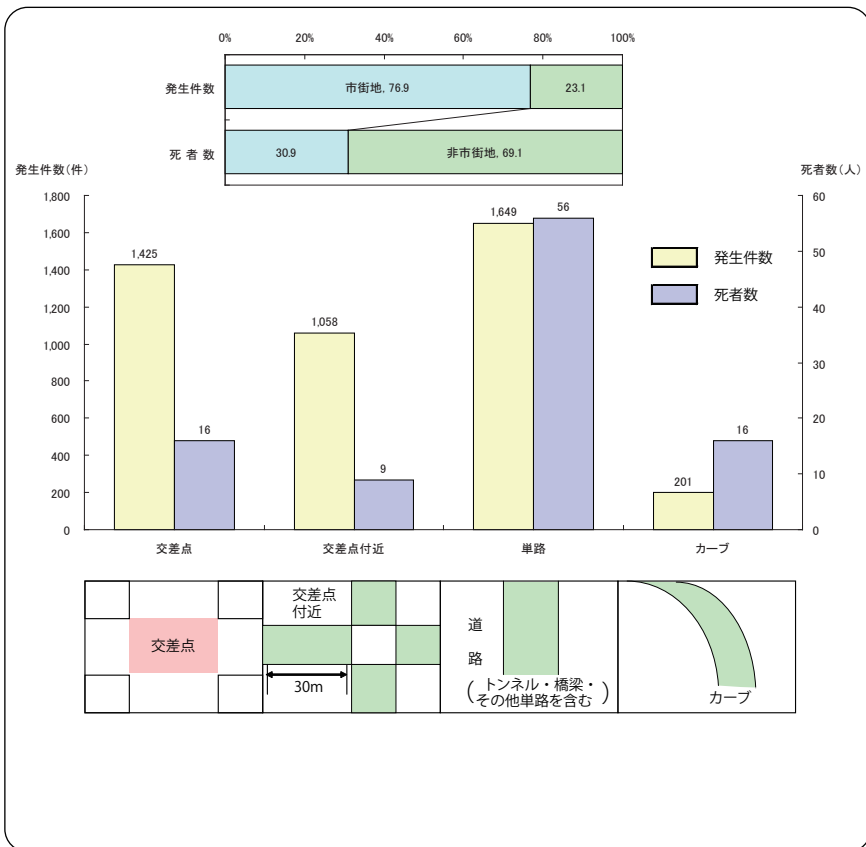
注 1) 指数とは、交通量常時観測地点 (H17 年版) 48ヶ所の月別交通量の 9月の合計を 100としたものである (不明がある観測地点を除く)。

注 2) 事故率 = $\frac{\text{発生件数} \times 1 \text{億}}{\text{日交通量} \times \text{道路延長 (km)} \times \text{月日数}}$

注 3) 修正事故率 = 事故率 ÷ 指数 × 100

注 4) 致死率 = 死者数 ÷ 発生件数 × 100

カーブでは、事故発生件数に対して、死者数の割合が高い。



区分	道路形状	市街地								非市街地								合計
		交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	
発生件数		1,267	881	4	26	66	1,090	0	3,334	158	177	32	22	135	475	0	999	4,333
%		29.2	20.3	0.1	0.6	1.5	25.2	0.0	76.9	3.6	4.1	0.7	0.5	3.1	11.0	0.0	23.1	100.0
死者数		12	6	0	0	1	11	0	30	4	3	7	1	15	37	0	67	97
%		12.4	6.2	0.0	0.0	1.0	11.3	0.0	30.9	4.1	3.1	7.2	1.0	15.5	38.1	0.0	69.1	100.0

注) 市街地・非市街地の区別は、事故発生地点の地形により判定している。

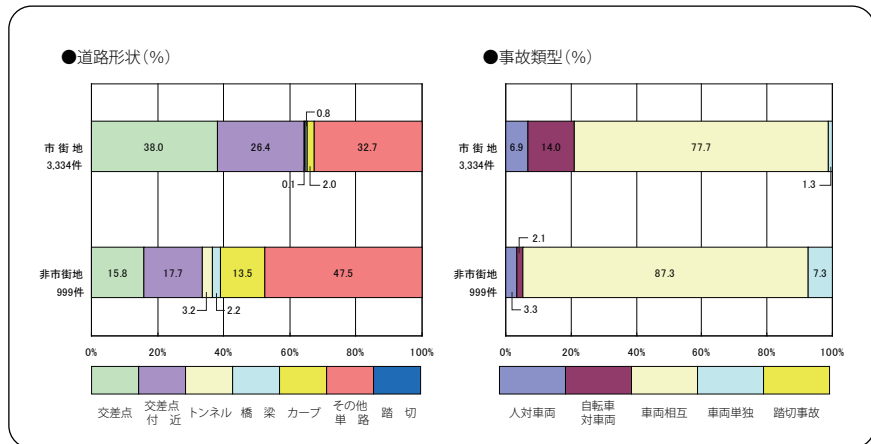
区分	道路形状	市街地								非市街地								合計
		交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	
発生件数		790	500	0	18	28	669	0	2,005	86	103	14	9	56	236	0	504	2,509
%		31.5	19.9	0.0	0.7	1.1	26.7	0.0	79.9	3.4	4.1	0.6	0.4	2.2	9.4	0.0	20.1	100.0
死者数		8	2	0	0	0	7	0	17	2	3	5	0	6	18	0	34	51
%		15.7	3.9	0.0	0.0	0.0	13.7	0.0	33.3	3.9	5.9	9.8	0.0	11.8	35.3	0.0	66.7	100.0
発生件数		477	381	4	8	38	421	0	1,329	72	74	18	13	79	239	0	495	1,824
%		26.2	20.9	0.2	0.4	2.1	23.1	0.0	72.9	3.9	4.1	1.0	0.7	4.3	13.1	0.0	27.1	100.0
死者数		4	4	0	0	1	4	0	13	2	0	2	1	9	19	0	33	46
%		8.7	8.7	0.0	0.0	2.2	8.7	0.0	28.3	4.3	0.0	4.3	2.2	19.6	41.3	0.0	71.7	100.0

注) 夏期とは4月～10月・冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。

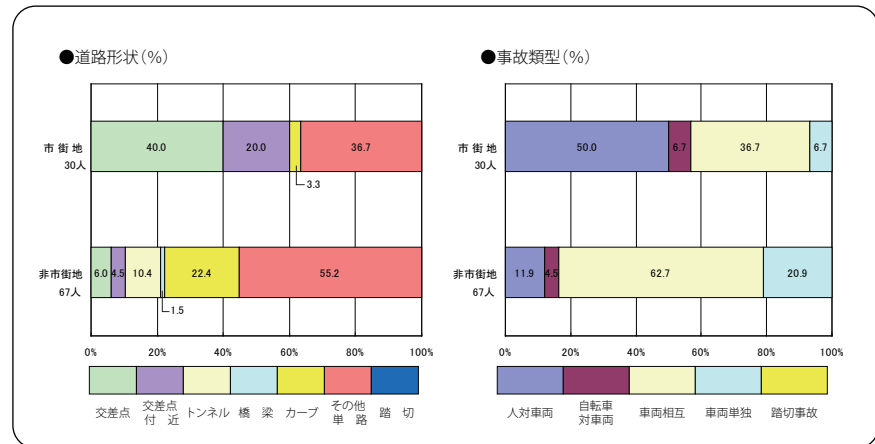
11 道路形状別事故類型別発生状況(国道)

発生件数は、追突が最も多く、中でも市街地の交差点付近・その他単路が多い。
 死者数は、正面衝突が最も多く、中でも非市街地のその他単路・カーブが多い。

■発生件数 全体■



■死者数 全体■



事故類型	道路形状	市街地										非市街地				合計	道路線形			
		交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路		踏切	小計	力	直線
人対車両	対背面通行	0	0	0	0	0	4	0	4	0	1	0	0	2	5	0	8	12	2	10
	横断歩道	126	13	0	0	0	4	0	143	7	2	0	0	0	0	9	152	0	152	
	その他	20	7	0	0	4	25	0	56	0	1	0	0	0	8	0	9	65	4	61
	その他	6	4	0	0	1	17	0	28	0	0	0	2	0	5	0	7	35	2	32
	小計	152	24	0	0	5	50	0	231	7	4	0	2	2	18	0	33	264	8	255
自転車対車両	正面衝突	329	22	0	0	3	114	0	468	9	1	1	0	0	10	0	21	489	3	482
	追突	7	7	2	1	20	44	0	81	2	3	15	6	71	105	0	202	283	102	180
	出合頭	200	753	1	23	19	656	0	1,652	36	153	11	12	21	244	0	477	2,129	46	2,076
	その他	258	16	0	0	3	40	0	317	61	2	0	0	0	3	0	66	383	3	380
	小計	310	53	0	2	11	164	0	540	42	12	2	0	18	53	0	127	667	31	632
車両相互	正面衝突	775	829	3	26	53	904	0	2,590	141	170	28	18	110	405	0	872	3,462	182	3,268
	追突	7	4	1	0	5	12	0	29	1	2	3	2	18	32	0	58	87	24	63
	出合頭	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	4	8	0	12	14	4	10
	その他	4	1	0	0	0	9	0	14	0	0	0	0	1	2	0	3	17	1	16
	小計	11	6	1	0	5	22	0	45	1	2	3	2	23	42	0	73	118	29	89
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,267	881	4	26	66	1,090	0	3,334	158	177	32	22	135	475	0	999	4,333	222	4,094	

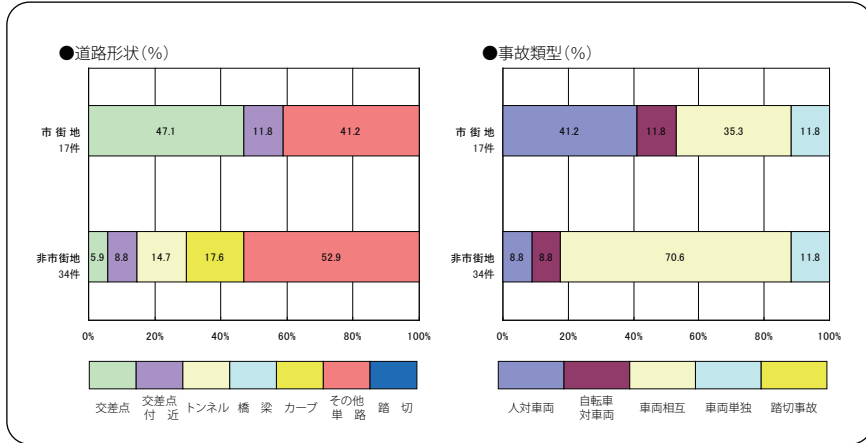
注) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

事故類型	道路形状	市街地										非市街地				合計	道路線形			
		交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋	カーブ	その他単路		踏切	小計	力	直線
人対車両	対背面通行	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0	2	0	2	3	0	3
	横断歩道	5	1	0	0	0	1	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7
	その他	0	2	0	0	0	5	0	7	0	0	0	0	0	4	0	4	11	0	11
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	2	2	2
	小計	5	3	0	0	0	7	0	15	0	0	0	1	0	7	0	8	23	0	23
自転車対車両	正面衝突	1	0	0	0	0	1	0	2	1	0	0	0	2	0	3	5	0	5	
	追突	1	0	0	0	1	2	0	4	1	1	6	0	10	16	0	34	38	14	24
	出合頭	0	2	0	0	0	0	0	2	1	2	0	0	2	0	5	7	0	7	
	その他	5	0	0	0	0	0	0	5	1	0	0	0	0	0	1	6	0	6	
	小計	6	2	0	0	1	2	0	11	3	3	6	0	10	20	0	42	53	14	39
車両相互	正面衝突	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	1	0	2	0	3	5	0	5	
	追突	0	2	0	0	0	0	0	2	1	2	0	0	2	0	5	7	0	7	
	出合頭	5	0	0	0	0	0	0	5	1	0	0	0	0	0	1	6	0	6	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	0	2	
	小計	6	2	0	0	1	2	0	11	3	3	6	0	10	20	0	42	53	14	39
車両単独	工作物衝突	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	1	0	2	0	3	5	0	5	
	路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	1	0	2	0	3	5	0	5	
	踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	12	6	0	0	1	11	0	30	4	3	7	1	15	37	0	67	97	19	78	

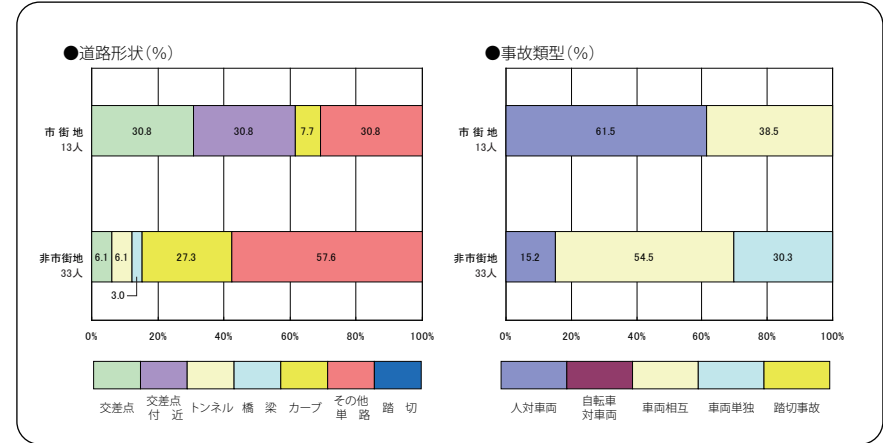
注) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

非市街地は市街地に比べ夏期・冬期ともに、道路形状ではカーブ、事故類型では車両相互の死者数の割合が高い。

■死者数 夏期■



■死者数 冬期■



事故類型	道路形状													合 計	道路線形				
	市 街 地						非 市 街 地						カ		直				
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	カ	直	
人 対 車 両	対 背 面 通 行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	横 断	4	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4
	そ の 他	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	2	0	2	5	0	5
	小 計	4	0	0	0	0	3	7	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
自 転 車 対 車 両	1	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	2	0	3	5	0	5	
車 両 相 互	正 面 衝 突	1	0	0	0	0	2	3	0	1	5	0	5	7	0	18	21	8	13
	追 突	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	2	0	5	6	0	6
	出 合 頭	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
小 計	3	1	0	0	0	2	6	1	3	5	0	5	10	0	24	30	8	22	
車 両 単 独	工 作 物 衝 突	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	3	0	4	6	1	5
	路 外 逸 脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	3	0	4	6	1	5	
踏 切 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	8	2	0	0	0	7	17	2	3	5	0	6	18	0	34	51	9	42	

注1) 夏期とは4月～10月をいう。
 注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

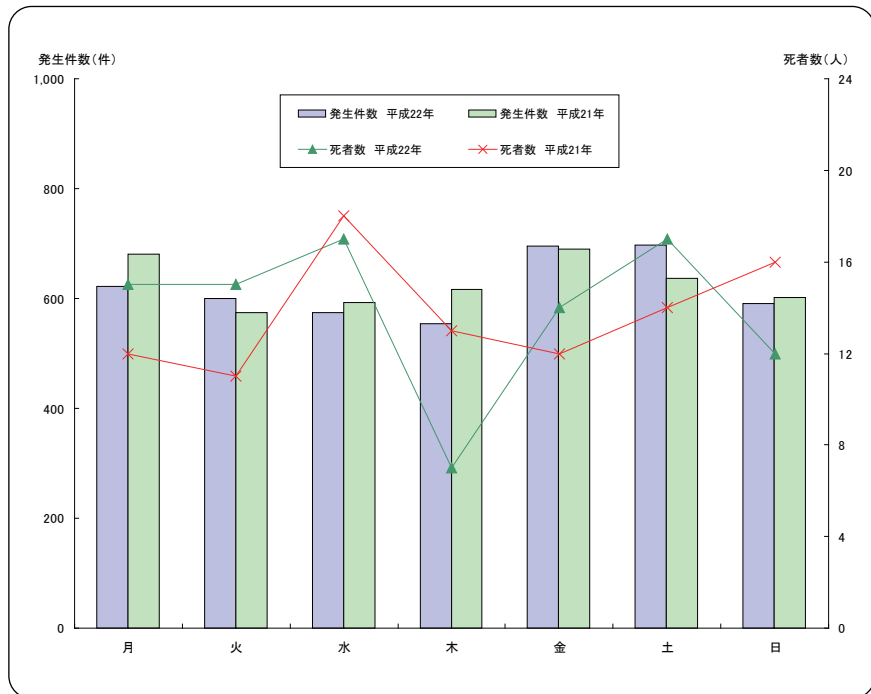
事故類型	道路形状													合 計	道路線形					
	市 街 地						非 市 街 地						カ		直					
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	カ	直		
人 対 車 両	対 背 面 通 行	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	2	3	0	3	
	横 断	1	1	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	
	そ の 他	0	2	0	0	0	2	4	0	0	0	0	0	2	0	2	6	0	6	
	小 計	1	3	0	0	0	4	8	0	0	0	1	0	4	0	5	13	0	13	
自 転 車 対 車 両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
車 両 相 互	正 面 衝 突	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	5	9	0	16	17	6	11	
	追 突	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
	出 合 頭	3	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	1	4	0	4	
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	
小 計	3	1	0	0	1	0	5	2	0	1	0	5	10	0	18	23	6	17		
車 両 単 独	工 作 物 衝 突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	4	0	8	8	3	5	
	路 外 逸 脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	2	1	1
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	5	0	10	10	4	6		
踏 切 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	4	4	0	0	1	4	13	2	0	2	1	9	19	0	33	46	10	36		

注1) 冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。
 注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

12 曜日別発生状況(国道)

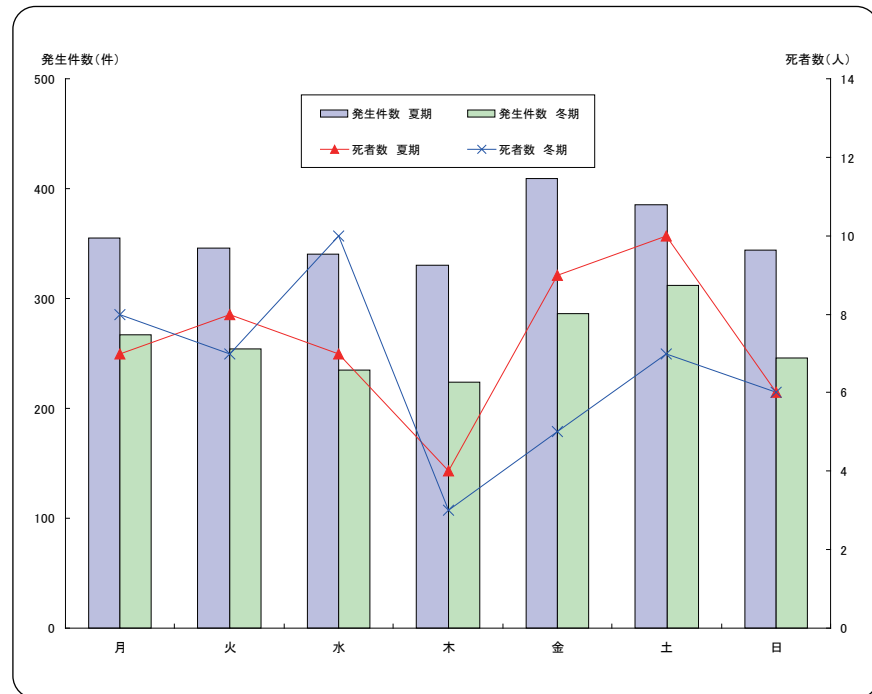
平成 22 年の事故発生件数は金曜日・土曜日が多く、死者数は夏期の土曜日・冬期の水曜日が多い。

■平成 22 年・21 年■



区分	曜日	月	火	水	木	金	土	日	計
		発生件数	622	600	575	554	695	697	
21年	%	14.4	13.8	13.3	12.8	16.0	16.1	13.6	100.0
	死者数	15	15	17	7	14	17	12	97
	%	15.5	15.5	17.5	7.2	14.4	17.5	12.4	100.0
	発生件数	680	574	592	617	690	636	602	4,391
20年	%	15.5	13.1	13.5	14.1	15.7	14.5	13.7	100.0
	死者数	12	11	18	13	12	14	16	96
	%	12.5	11.5	18.8	13.5	12.5	14.6	16.7	100.0

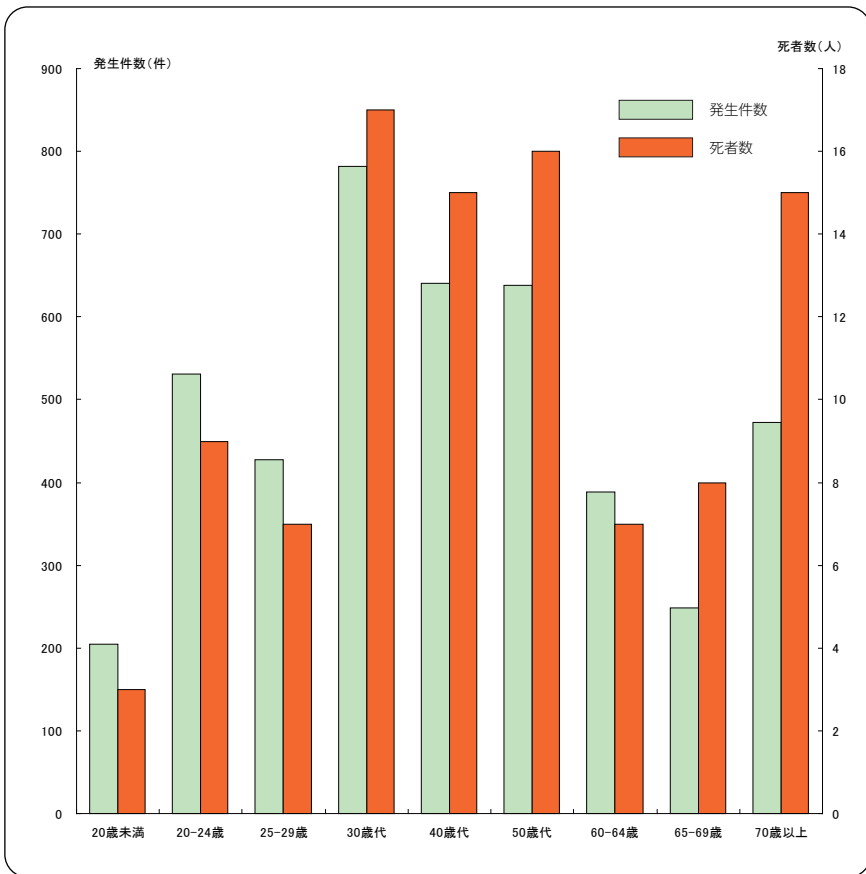
■平成 22 年の夏期・冬期■



区分	曜日	月	火	水	木	金	土	日	計
		発生件数	355	346	340	330	409	385	
夏期	%	14.1	13.8	13.6	13.2	16.3	15.3	13.7	100.0
	死者数	7	8	7	4	9	10	6	51
	%	13.7	15.7	13.7	7.8	17.6	19.6	11.8	100.0
	発生件数	267	254	235	224	286	312	246	1,824
冬期	%	14.6	13.9	12.9	12.3	15.7	17.1	13.5	100.0
	死者数	8	7	10	3	5	7	6	46
	%	17.4	15.2	21.7	6.5	10.9	15.2	13.0	100.0

注) 夏期とは 4月～10月・冬期とは 1月～3月、11月、12月をいう。

発生件数・死者数ともに30歳代から50歳代が多く、70歳以上は発生件数に対して死者数の割合が高い。



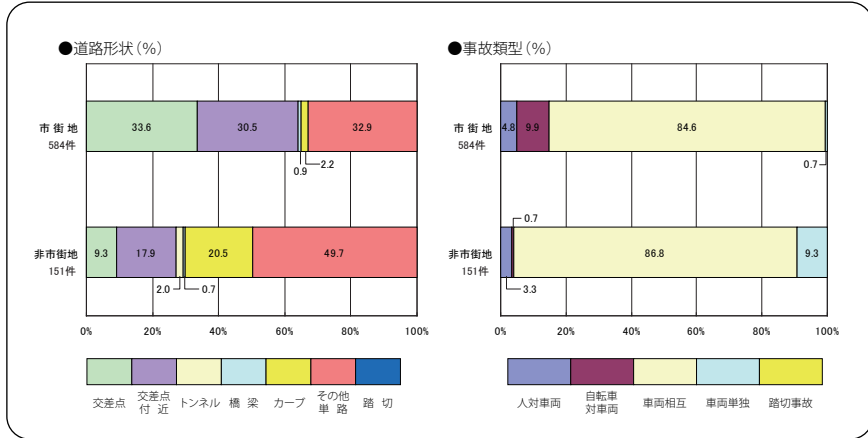
区分 \ 年齢階層	20歳未満	20-24歳	25-29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60-64歳	65-69歳	70歳以上	計
発生件数	204	531	427	782	640	638	389	249	473	4,333
%	4.7	12.3	9.9	18.0	14.8	14.7	9.0	5.7	10.9	100.0
死者数	3	9	7	17	15	16	7	8	15	97
%	3.1	9.3	7.2	17.5	15.5	16.5	7.2	8.2	15.5	100.0

14 若年ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)

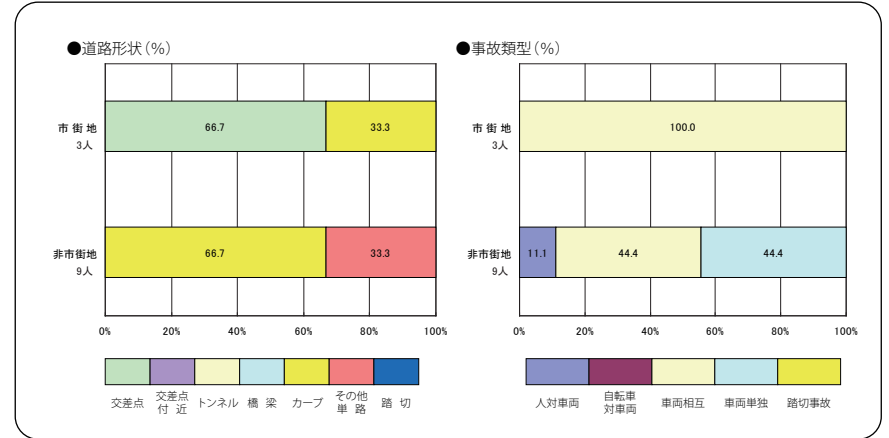
発生件数は、市街地では交差点、非市街地ではその他単路が多く、事故類型としては車両相互が8割以上を占めている。

死者数は、市街地では交差点、非市街地ではカーブが多く、事故類型としては市街地では車両相互、非市街地では車両相互・車両単独が多い。

■発生件数 全体■



■死者数 全体■



道路形状	市街地											非市街地											合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	力	直 線							
人対車両	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	2	3	0	3						
人対車両	20	1	0	0	0	0	0	21	0	2	0	0	0	0	0	2	23	0	23						
人対車両	1	1	0	0	1	1	0	4	0	0	0	0	0	1	0	1	5	1	4						
人対車両	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2						
人対車両	21	4	0	0	1	2	0	28	0	2	0	0	0	3	0	5	33	1	32						
自転車対車両	46	0	0	0	0	12	0	58	1	0	0	0	0	0	0	1	59	0	59						
車両相互	3	3	0	0	6	11	0	23	0	1	2	0	12	18	0	33	56	19	37						
車両相互	42	154	0	5	4	133	0	338	7	23	1	1	3	38	0	73	411	8	403						
車両相互	31	2	0	0	0	4	0	37	1	0	0	0	0	1	0	2	39	0	39						
車両相互	52	13	0	0	2	29	0	96	5	1	0	0	8	9	0	23	119	10	109						
車両相互	128	172	0	5	12	177	0	494	13	25	3	1	23	66	0	131	625	37	588						
車両単独	1	2	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	8	4	0	12	16	8	8						
車両単独	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	0	2						
車両単独	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
車両単独	1	2	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	8	6	0	14	18	8	10						
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
合 計	196	178	0	5	13	192	0	584	14	27	3	1	31	75	0	151	735	46	689						

注1) 対象を25歳未満とした。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

道路形状	市街地											非市街地											合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネル	橋	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	力	直 線							
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1						
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1						
自転車対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
自転車対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
車両相互	1	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
車両相互	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
車両相互	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1						
車両相互	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
車両相互	2	0	0	0	1	0	0	3	0	0	0	0	3	1	0	4	7	4	3						
車両単独	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
車両単独	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
車両単独	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
車両単独	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
合 計	2	0	0	0	1	0	0	3	0	0	0	0	3	0	0	0	9	12	7						

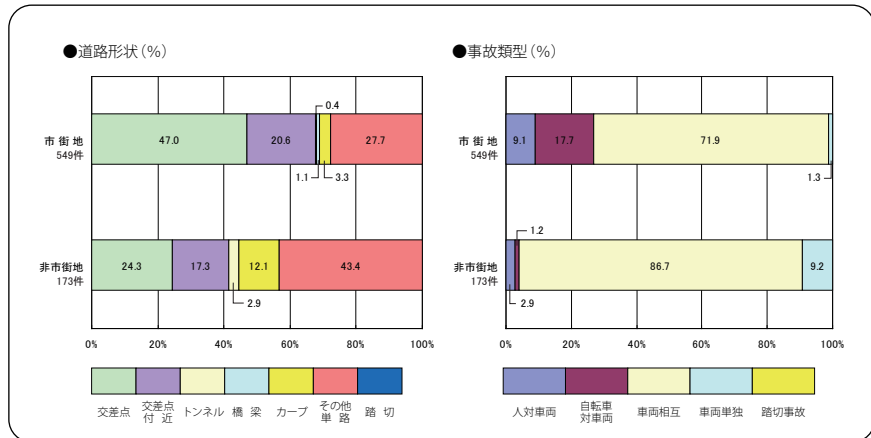
注1) 対象を25歳未満とした。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

高齢者ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)

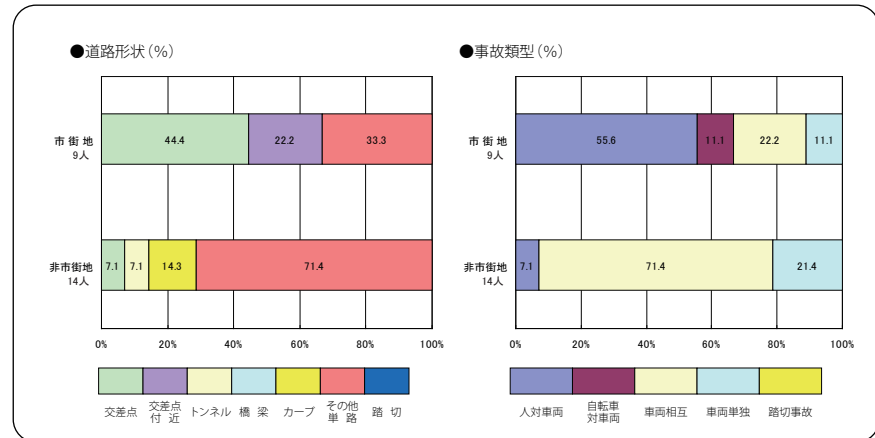
発生件数は、市街地では交差点、非市街地ではその他単路が多く、事故類型としては車両相互が7割以上を占めている。

死者数は、市街地では交差点、非市街地ではその他単路が多く、事故類型としては市街地では人対車両、非市街地では車両相互が多い。

■発生件数 全体■



■死者数 全体■



道路形状	市街地								非市街地								合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		力	直 線
人対車両	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2
対背面通行	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2
横断歩道	28	5	0	0	0	4	1	34	1	0	0	0	0	0	1	35	0	35	
断	1	0	0	0	3	4	0	8	0	0	0	0	0	3	0	3	11	3	8
その他	1	1	0	0	0	5	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7
小計	30	6	0	0	3	11	0	50	1	0	0	0	4	0	5	55	3	52	
自転車対車両	65	5	0	0	3	24	0	97	1	0	0	0	0	1	0	2	99	3	96
正面衝突	2	2	1	1	3	2	0	11	0	0	2	0	11	12	0	25	36	16	20
追突	23	87	1	4	5	78	0	198	7	26	1	0	4	33	0	71	269	9	259
出合頭	72	3	0	0	1	10	0	86	22	0	0	0	0	2	0	24	110	1	109
その他	65	7	0	1	2	25	0	100	11	4	0	0	2	13	0	30	130	5	125
小計	162	99	2	6	11	115	0	395	40	30	3	0	17	60	0	150	545	31	513
車両相互	0	2	0	0	1	1	0	4	0	0	2	0	4	7	0	13	17	5	12
工作物衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	3	0	3
路外逸脱	1	1	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
その他	1	3	0	0	1	2	0	7	0	0	2	0	4	10	0	16	23	5	18
小計	1	3	0	0	1	2	0	7	0	0	2	0	4	10	0	16	23	5	18
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	258	113	2	6	18	152	0	549	42	30	5	0	21	75	0	173	722	42	679

注1) 対象を65歳以上とした。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

道路形状	市街地								非市街地								合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		力	直 線
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
横断歩道	3	1	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4
断	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	3	1	0	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0	1	0	1	6	0	6
自転車対車両	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
正面衝突	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1
追突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出合頭	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	2
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	1	0	0	0	0	1	0	2	1	0	1	0	2	6	0	10	12	3	9
車両相互	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	2	3	0	3
工作物衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1
路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	3	4	0	4
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	2	0	0	0	3	0	9	1	0	1	0	2	10	0	14	23	3	20

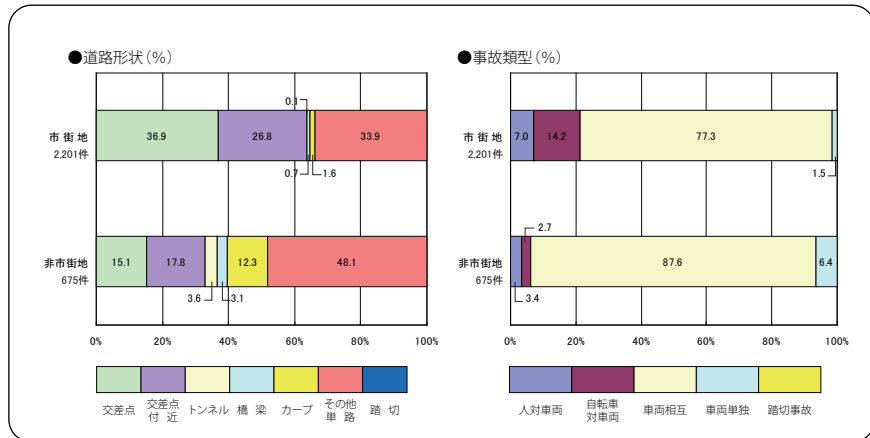
注1) 対象を65歳以上とした。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

14 一般ドライバーの発生状況：道路形状別事故類型別内訳(国道)

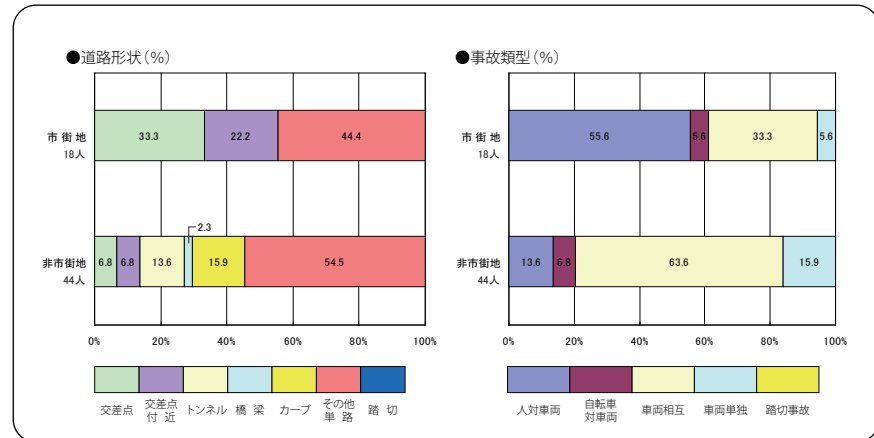
発生件数は、市街地では交差点、非市街地ではその他単路が多く、事故類型としては車両相互が7割以上を占めている。

死者数は、市街地・非市街地ともにその他単路が多く、事故類型としては市街地では人対車両、非市街地では車両相互が多い。

発生件数 全体



死者数 全体



道路形状	市街地										非市街地					合 計	道路線形		
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切		小 計	力	直 線
人対車両	0	0	0	0	0	2	0	2	0	1	0	0	2	2	0	5	7	2	5
対 背 面 通 行	78	7	0	0	0	3	0	88	6	0	0	0	0	0	6	94	0	94	
横 断 歩 道	18	6	0	0	0	20	0	44	0	1	0	0	0	4	5	49	0	49	
そ の 他	5	1	0	0	1	12	0	19	0	0	0	2	0	5	7	26	2	23	
小 計	101	14	0	0	1	37	0	153	6	2	0	2	2	11	0	23	176	4	171
自転車対車両	218	17	0	0	0	78	0	313	7	1	1	0	0	9	0	18	331	0	327
車 両 相 互	2	2	1	0	11	31	0	47	2	2	11	6	48	75	0	144	191	67	123
正 面 衝 突	135	512	0	14	10	445	0	1,116	22	104	9	11	14	173	0	333	1,449	29	1,414
追 突	155	11	0	0	2	26	0	194	38	2	0	0	0	0	40	234	2	232	
出 合 頭	193	33	0	1	7	110	0	344	26	7	2	0	8	31	0	74	418	16	398
そ の 他	485	558	1	15	30	612	0	1,701	88	115	22	17	70	279	0	591	2,292	114	2,167
小 計	6	0	1	0	4	10	0	21	1	2	1	2	6	21	0	33	54	11	43
工 作 物 衝 突	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	4	3	0	7	9	4	5
路 外 逸 脱	3	0	0	0	0	8	0	11	0	0	0	0	1	2	0	3	14	1	13
そ の 他	9	1	1	0	4	19	0	34	1	2	1	2	11	26	0	43	77	16	61
小 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏 切 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	813	590	2	15	35	746	0	2,201	102	120	24	21	83	325	0	675	2,876	134	2,726

注1) 対象を25歳以上65歳未満とした。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

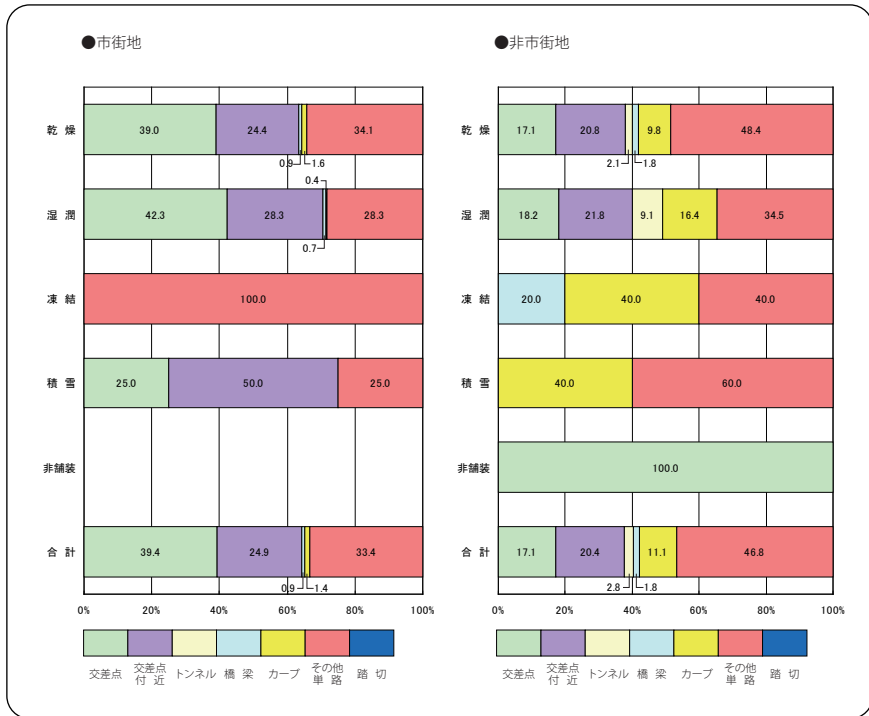
道路形状	市街地										非市街地					合 計	道路線形		
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切		小 計	力	直 線
人対車両	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2
対 背 面 通 行	2	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0
横 断 歩 道	0	2	0	0	0	4	0	6	0	0	0	0	0	3	0	3	9	0	9
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	2	0	2
小 計	2	2	0	0	0	6	0	10	0	0	0	1	0	5	0	6	16	0	16
自転車対車両	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	3	4	0	4
車 両 相 互	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	5	0	5	9	0	21	22	7	15
正 面 衝 突	0	2	0	0	0	0	0	2	1	2	0	0	2	0	5	7	0	7	
追 突	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	
出 合 頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	0	2
そ の 他	3	2	0	0	0	1	0	6	2	3	5	0	5	13	0	28	34	7	27
小 計	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	4	0	6	7	1	6
工 作 物 衝 突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
路 外 逸 脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	2	4	0	7	8	2	6
踏 切 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	6	4	0	0	0	8	0	18	3	3	6	1	7	24	0	44	62	9	53

注1) 対象を25歳以上65歳未満とした。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

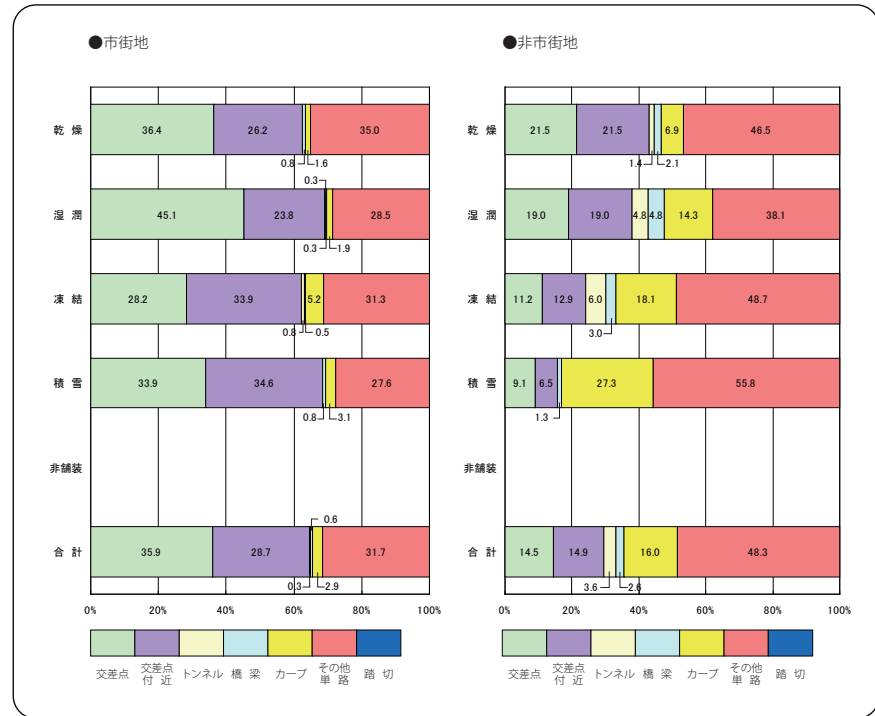
15 路面状態別発生状況(国道)

冬の凍結・積雪路面における発生件数は、市街地では交差点及び交差点付近が多く、非市街地ではその他単路が多い。

■発生件数 夏期■



■発生件数 冬期■



路面状態	道路形状	市街地											非市街地											合計	道路線形
		交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計								
舗装	乾燥	674	421	0	16	27	590	0	1,728	75	91	9	8	43	212	0	438	2,166	74	2,080					
	湿潤	115	77	0	2	1	77	0	272	10	12	5	0	9	19	0	55	327	12	314					
	凍結	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	2	2	0	5	6	2	4					
	積雪	1	2	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	2	3	0	5	9	2	7					
	小計	790	500	0	18	28	669	0	2,005	85	103	14	9	56	236	0	503	2,508	90	2,405					
非舗装		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1					
合計		790	500	0	18	28	669	0	2,005	86	103	14	9	56	236	0	504	2,509	90	2,406					

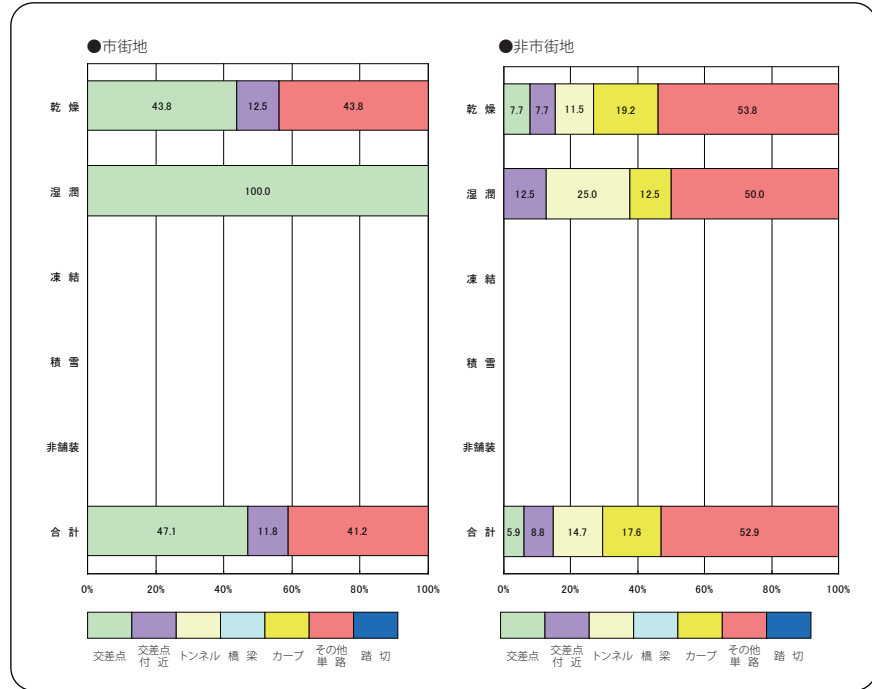
注1) 夏期とは4月～10月をいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

路面状態	道路形状	市街地											非市街地											合計	道路線形
		交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計								
舗装	乾燥	182	131	0	4	8	175	0	500	31	31	2	3	10	67	0	144	644	18	623					
	湿潤	144	76	1	1	6	91	0	319	8	8	2	2	6	16	0	42	361	13	347					
	凍結	108	130	3	2	20	120	0	383	26	30	14	7	42	113	0	232	615	76	539					
	積雪	43	44	0	1	4	35	0	127	7	5	0	1	21	43	0	77	204	25	179					
	小計	477	381	4	8	38	421	0	1,329	72	74	18	13	79	239	0	495	1,824	132	1,688					
非舗装		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
合計		477	381	4	8	38	421	0	1,329	72	74	18	13	79	239	0	495	1,824	132	1,688					

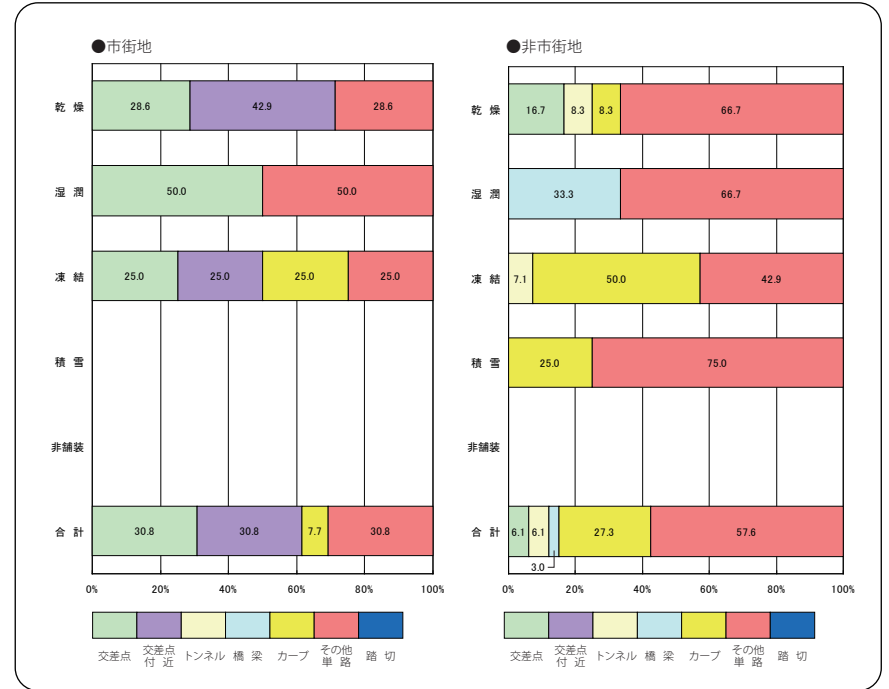
注1) 冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

冬期における死者数は、乾燥・凍結路面の時に多く、市街地では交差点と交差点付近・その他の単路、非市街地ではその他単路が多い。

■死者数 夏期■



■死者数 冬期■



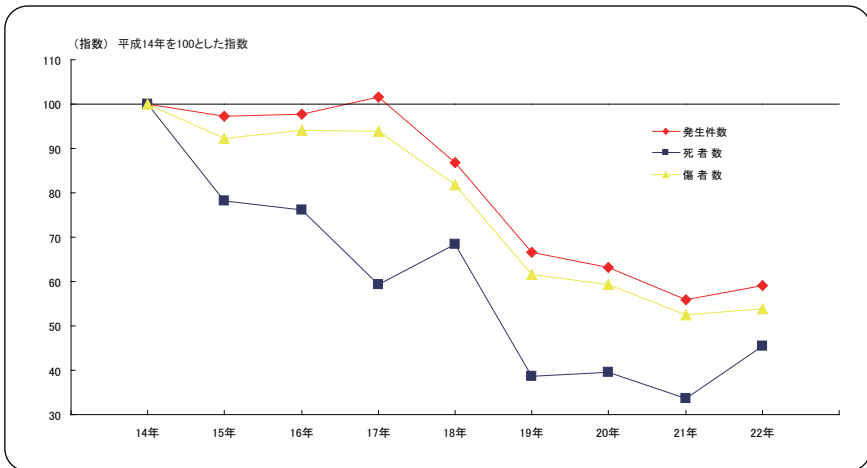
路面状態	道路形状	市街地								非市街地								合計	道路線形		
		交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計		力	直線	
舗装	乾燥	7	2	0	0	0	0	7	0	16	2	2	3	0	5	14	0	26	42	6	36
	湿潤	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	1	4	0	8	9	3	6
	凍結	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	積雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	8	2	0	0	0	0	7	0	17	2	3	5	0	6	18	0	34	51	9	42
非舗装	乾燥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		8	2	0	0	0	7	0	17	2	3	5	0	6	18	0	34	51	9	42	

注1) 夏期とは4月～10月をいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

路面状態	道路形状	市街地								非市街地								合計	道路線形		
		交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計	交差点	交差点付近	トンネル	橋梁	カーブ	その他単路	踏切	小計		力	直線	
舗装	乾燥	2	3	0	0	0	0	2	0	7	2	0	1	0	1	8	0	12	19	1	18
	湿潤	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	0	2	0	3	5	
	凍結	1	1	0	0	0	1	1	0	4	0	0	1	0	7	6	0	14	18	8	
	積雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	4	4	1	
	小計	4	4	0	0	0	1	4	0	13	2	0	2	1	9	19	0	33	46	10	
非舗装	乾燥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		4	4	0	0	0	1	4	0	13	2	0	2	1	9	19	0	33	46	10	

注1) 冬期とは1月～3月、11月、12月をいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

冬型事故は発生件数・死者数ともに、スリップ事故の占める割合が高い。



■冬期事故(1～3、11、12月) 発生状況■

項目	年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
発生件数		3,094	3,007	3,022	3,143	2,685	2,058	1,953	1,729	1,824
指数		100	97	98	102	87	67	63	56	59
死者数		101	79	77	60	69	39	40	34	46
指数		100	78	76	59	68	39	40	34	46
傷者数		4,458	4,109	4,197	4,181	3,649	2,749	2,649	2,334	2,397
指数		100	92	94	94	82	62	59	52	54

注) 指数とは平成14年の数値を100としている。

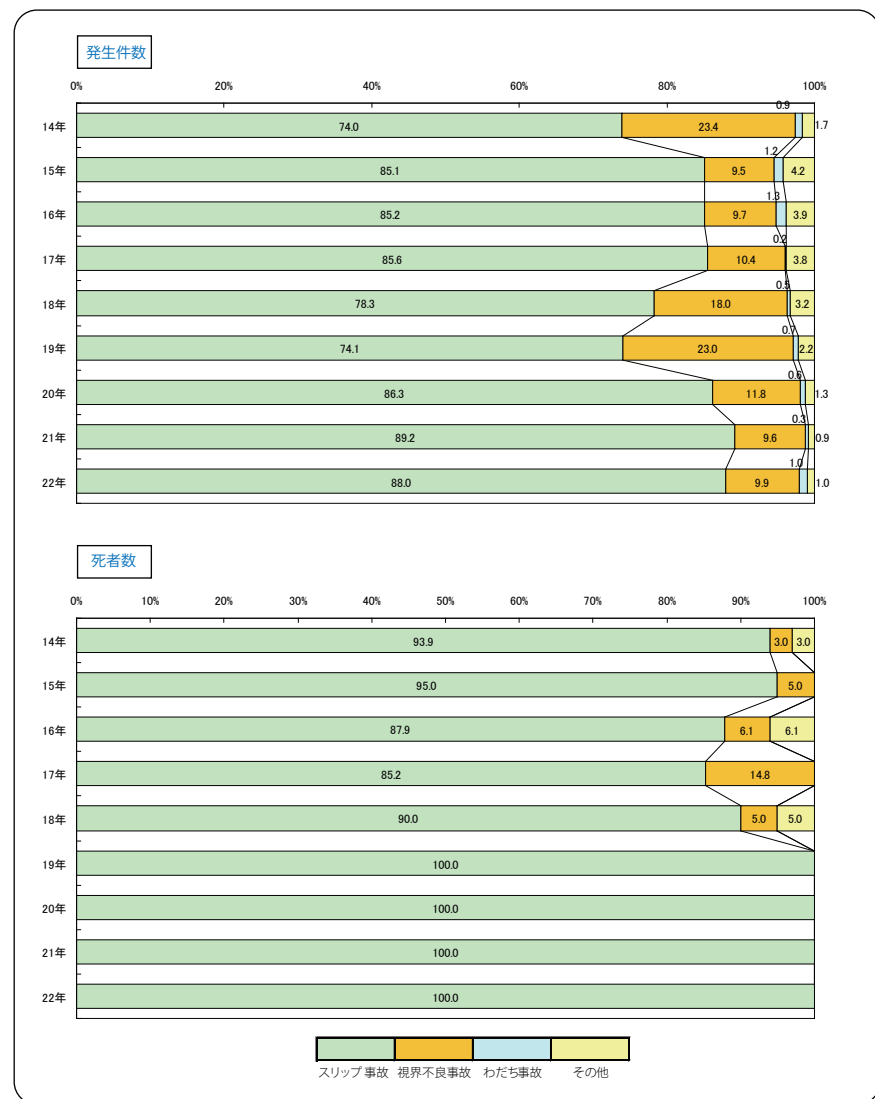
■冬型事故別 発生件数■

項目	年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
スリップ事故		824	683	706	812	609	409	408	307	346
視界不良事故		261	76	80	99	140	127	56	33	39
わだち事故		10	10	11	2	4	4	3	1	4
その他		19	34	32	36	25	12	6	3	4
合計		1,114	803	829	949	778	552	473	344	393

■冬型事故別 死者数■

項目	年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
スリップ事故		31	19	29	23	18	12	11	10	18
視界不良事故		1	1	2	4	1	0	0	0	0
わだち事故		0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		1	0	2	0	1	0	0	0	0
合計		33	20	33	27	20	12	11	10	18

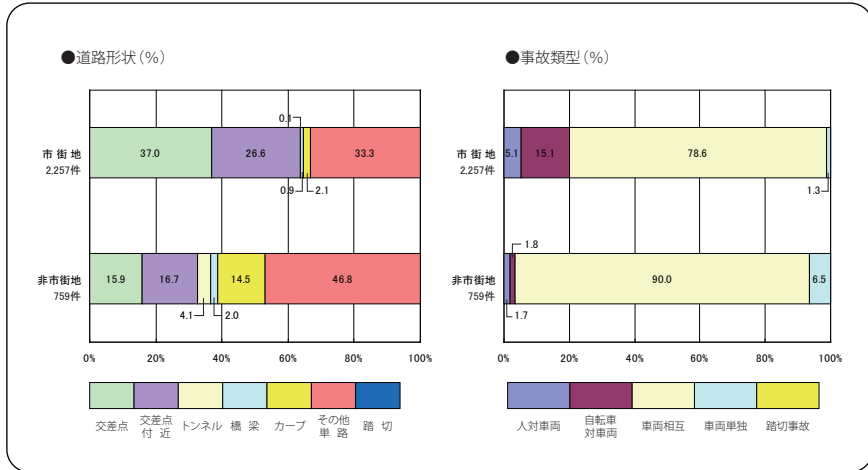
●冬型事故発生状況の推移



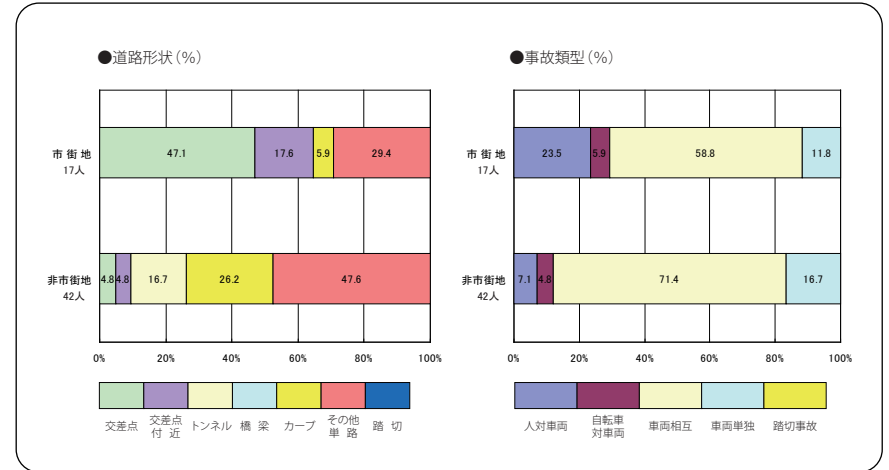
17 昼間事故：昼間事故の道路形状別事故類型別内訳(国道)

発生件数・死者数ともに、市街地では交差点・その他単路、非市街地ではその他単路の割合が高い。

■発生件数 全体■



■死者数 全体■



道路形状	市街地											非市街地					合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計			
人対車両	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	1	3	0	4	6	1	5
対背面通行	58	4	0	0	0	3	0	65	1	0	0	0	0	0	0	1	66	0	66
横断歩道	9	5	0	0	1	10	0	25	0	0	0	0	0	4	0	4	29	1	28
断	5	1	0	0	1	15	0	22	0	0	0	1	0	3	0	4	26	2	23
その他	72	10	0	0	2	30	0	114	1	0	0	1	1	10	0	13	127	4	122
小計	233	14	0	0	3	90	0	340	6	1	1	0	0	6	0	14	354	3	349
自転車対車両	4	7	1	1	14	28	0	55	1	3	15	4	59	77	0	159	214	83	131
正面衝突	146	521	1	17	14	460	0	1,159	26	112	10	10	18	193	0	369	1,528	38	1,484
追突	177	10	0	0	2	25	0	214	53	1	0	0	2	0	56	270	2	268	
出合頭	199	33	0	2	8	103	0	345	34	9	2	0	15	39	0	99	444	25	417
その他	526	571	2	20	38	616	0	1,773	114	125	27	14	92	311	0	683	2,456	148	2,300
小計	3	4	1	0	4	9	0	21	0	1	3	0	12	22	0	38	59	17	42
工作物衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	5	0	9	9	4	5
路外逸脱	1	1	0	0	0	7	0	9	0	0	0	0	1	1	0	2	11	1	10
その他	4	5	1	0	4	16	0	30	0	1	3	0	17	28	0	49	79	22	57
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏切事故	835	600	3	20	47	752	0	2,257	121	127	31	15	110	355	0	759	3,016	177	2,828
合計																			

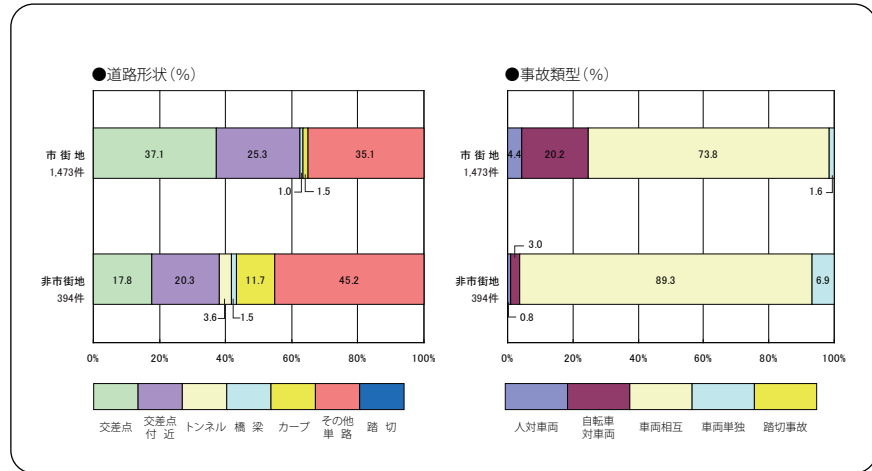
注1) 昼間とは日の出から日没までをいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

道路形状	市街地											非市街地					合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計			
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0
対背面通行	2	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
横断歩道	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2
断	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1
その他	2	0	0	0	0	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0	3	7	0	7
小計	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	2	3	0	3
自転車対車両	1	0	0	0	1	2	0	4	0	1	6	0	8	11	0	26	30	12	18
正面衝突	0	2	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1	3	0	3
追突	4	0	0	0	0	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	1	5	0	5
出合頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	0	2
その他	5	2	0	0	1	2	0	10	1	2	6	0	8	13	0	30	40	12	28
小計	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	1	0	2	2	0	5	7	2	5
工作物衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	1	0	3	3	0	7	9	3	6
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏切事故	8	3	0	0	1	5	0	17	2	2	7	0	11	20	0	42	59	15	44
合計																			

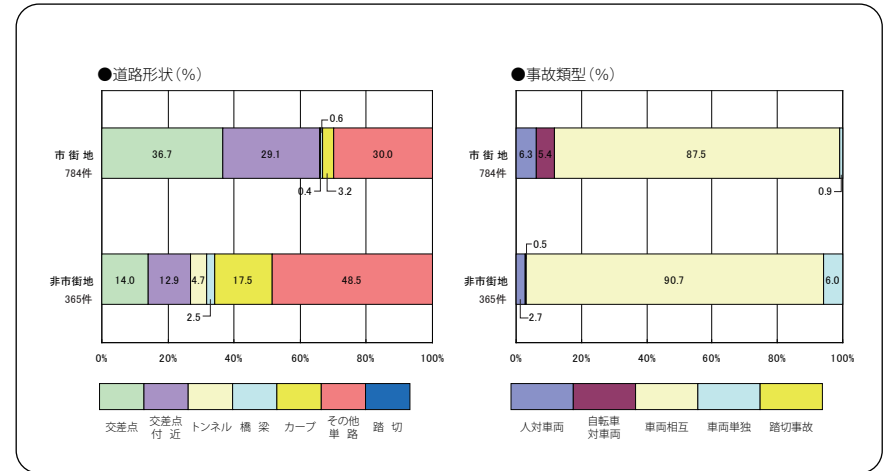
注1) 昼間とは日の出から日没までをいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

夏期・冬期ともに、事故類型における車両相互の発生件数の割合が高い。

■発生件数 夏期■



■発生件数 冬期■



道路形状	市街地											非市街地					合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	力	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	力	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		力	直 線
人対車両	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
対背面通行	32	2	0	0	0	1	0	35	1	0	0	0	0	0	0	1	36	0	36
横断歩道	5	3	0	0	0	0	6	14	0	0	0	0	0	1	0	1	15	0	15
その他	2	1	0	0	0	1	10	14	0	0	0	0	0	1	0	1	15	1	14
小計	39	6	0	0	1	19	0	65	1	0	0	0	0	2	0	3	68	1	67
自転車対車両	204	13	0	0	1	80	0	298	5	1	1	0	0	5	0	12	310	1	307
車両相互	3	5	0	1	6	13	0	28	0	1	8	0	25	29	0	63	91	35	56
正面衝突	87	324	0	13	8	318	0	750	14	73	5	6	5	105	0	208	958	14	940
追突	87	3	0	0	1	15	0	106	28	0	0	0	0	2	0	30	136	1	135
出合頭	124	18	0	1	3	57	0	203	22	5	0	0	6	18	0	51	254	10	243
その他	301	350	0	15	18	403	0	1,087	64	79	13	6	36	154	0	352	1,439	60	1,374
小計	2	2	0	0	2	8	0	14	0	0	0	0	7	13	0	20	34	9	25
工作物衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	6	6	3	3
路外逸脱	1	1	0	0	0	7	0	9	0	0	0	0	0	1	0	1	10	0	10
その他	3	3	0	0	2	15	0	23	0	0	0	0	10	17	0	27	50	12	38
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏切事故	547	372	0	15	22	517	0	1,473	70	80	14	6	46	178	0	394	1,867	74	1,786
合計																			

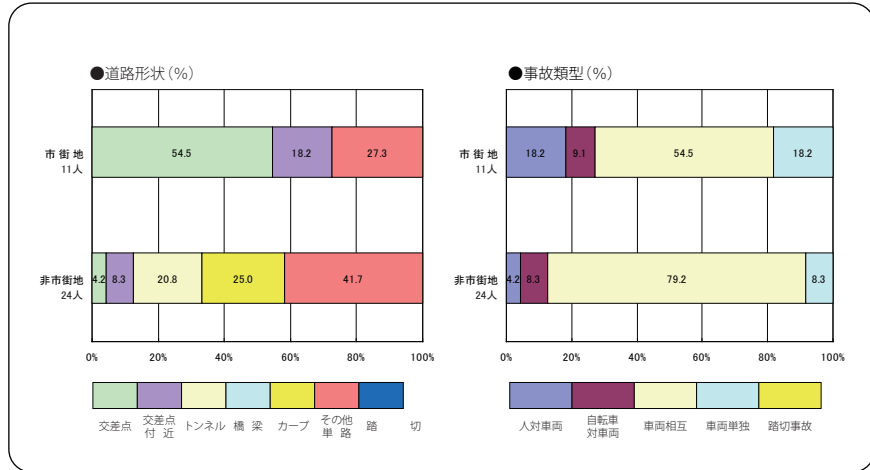
注1) 昼間とは日の出から日没までをいう。
 注2) 夏期とは4月～10月をいう。
 注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

道路形状	市街地											非市街地					合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	力	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	力	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		力	直 線
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
対背面通行	26	2	0	0	0	2	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0	30
横断歩道	4	2	0	0	1	4	0	11	0	0	0	0	0	3	0	3	14	1	13
その他	3	0	0	0	0	5	0	8	0	0	0	1	0	2	0	3	11	1	9
小計	33	4	0	0	1	11	0	49	0	0	0	1	1	8	0	10	59	3	55
自転車対車両	29	1	0	0	2	10	0	42	1	0	0	0	0	1	0	2	44	2	42
車両相互	1	2	1	0	8	15	0	27	1	2	7	4	34	48	0	96	123	48	75
正面衝突	59	197	1	4	6	142	0	409	12	39	5	4	13	88	0	161	570	24	544
追突	90	7	0	0	1	10	0	108	25	1	0	0	0	0	0	26	134	1	133
出合頭	75	15	0	1	5	46	0	142	12	4	2	0	9	21	0	48	190	15	174
その他	225	221	2	5	20	213	0	686	50	46	14	8	56	157	0	331	1,017	88	926
小計	1	2	1	0	2	1	0	7	0	1	3	0	5	9	0	18	25	8	17
工作物衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	3	3	1
路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0
その他	1	2	1	0	2	1	0	7	0	1	3	0	7	11	0	22	29	10	19
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
踏切事故	288	228	3	5	25	235	0	784	51	47	17	9	64	177	0	365	1,149	103	1,042
合計																			

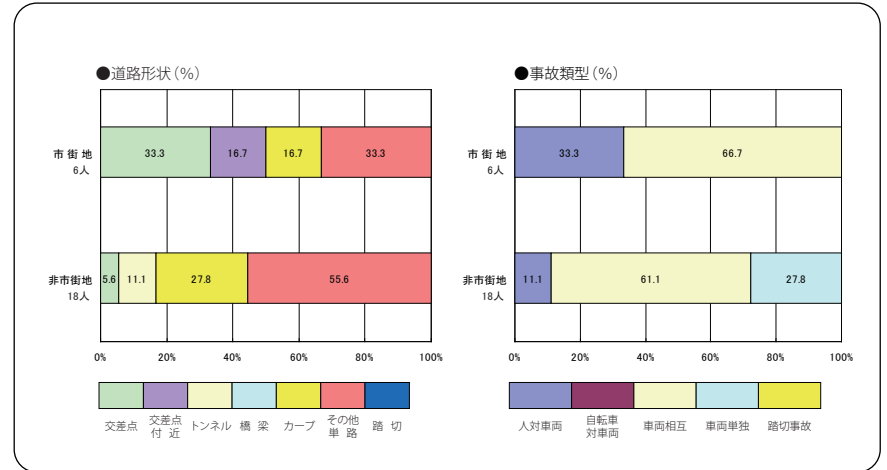
注1) 昼間とは日の出から日没までをいう。
 注2) 夏期とは4月～10月をいう。
 注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

夏期・冬期ともに、事故類型における車両相互の死者数の割合が高い。

■死者数 夏期■



■死者数 冬期■



道路形状	市街地											非市街地					合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		カ ー ブ	直 線
人対車両	対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	横断歩道	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	断その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
小計	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	3	
自転車対車両	正面衝突	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	2	3	0	3
	追突	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	2	0	2
車両相互	出合頭	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
	小計	3	1	0	0	0	2	6	0	2	5	0	5	7	0	19	25	8	17
	工作物衝突	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	1	0	2	4	1	3
車両単独	路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	1	0	2	4	1	3	
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	6	2	0	0	0	3	11	1	2	5	0	6	10	0	24	35	9	26	

注1) 昼間とは日の出から日没までをいう。
 注2) 夏期とは4月～10月をいう。
 注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

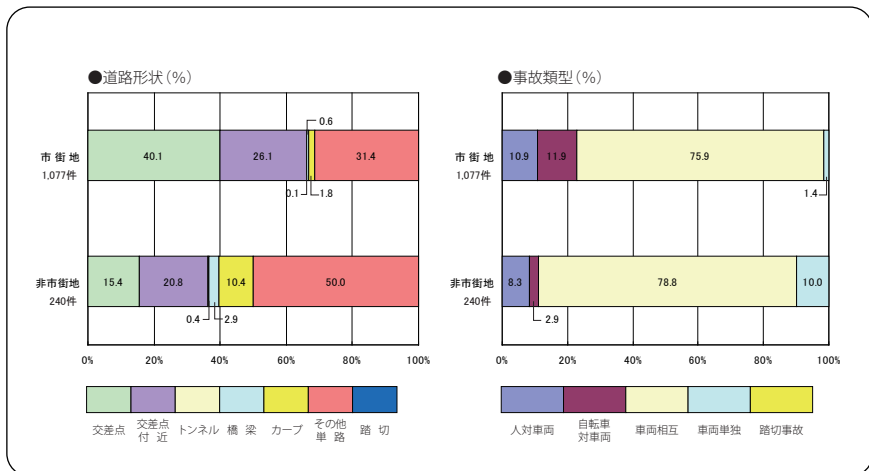
道路形状	市街地											非市街地					合 計	道路線形		
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	カ ー ブ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計		カ ー ブ	直 線	
人対車両	対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	横断歩道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	断その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	2	4	0	4		
自転車対車両	正面衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	追突	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
車両相互	出合頭	2	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	3	0	3	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
	小計	2	1	0	0	1	0	4	1	0	1	0	3	6	0	11	15	4	11	
	工作物衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
車両単独	路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計	2	1	0	0	1	2	6	1	2	0	6	1	2	0	6	18	24	6	18	

注1) 昼間とは日の出から日没までをいう。
 注2) 夏期とは4月～10月をいう。
 注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

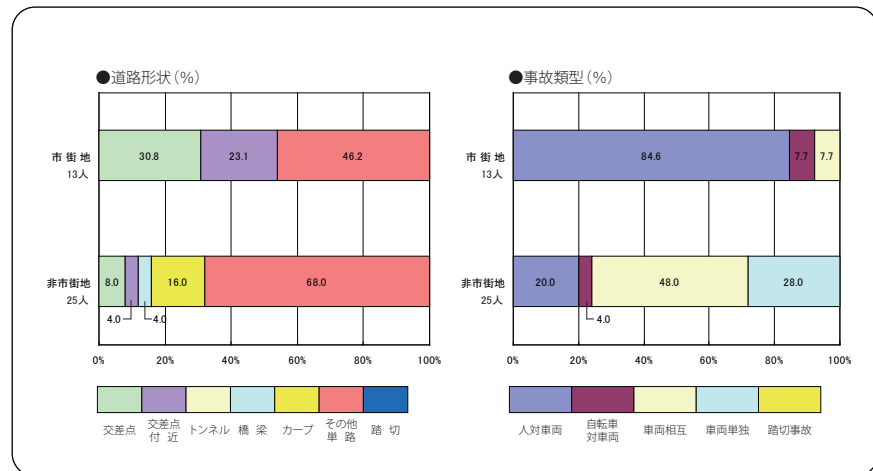
18 夜間事故：夜間事故の道路形状別事故類型別内訳(国道)

夜間は昼間に比べ、人对車両の割合が高い。

■発生件数 全体■



■死者数 全体■



道路形状	市街地											非市街地											合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	力	そ の 他	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	力	そ の 他	踏 切	小 計	力	直 線							
人对車両	0	0	0	0	0	2	0	2	0	1	0	0	1	2	0	4	6	1	5						
対背面通行	68	9	0	0	0	1	0	78	6	2	0	0	0	0	0	8	86	0	86						
横断歩道	11	2	0	0	3	15	0	31	0	1	0	0	0	4	5	36	3	33							
断	1	3	0	0	0	2	0	6	0	0	0	1	0	2	3	9	0	9							
その他	80	14	0	0	3	20	0	117	6	4	0	1	1	8	20	137	4	133							
小計	96	8	0	0	0	24	0	128	3	0	0	0	0	4	7	135	0	133							
自転車対車両	3	0	1	0	6	16	0	26	1	0	0	2	12	28	0	43	69	19	49						
正面衝突	54	232	0	6	5	196	0	493	10	41	1	2	3	51	0	108	601	8	592						
追突	81	6	0	0	1	15	0	103	8	1	0	0	1	10	113	1	112	0	112						
出合頭	111	20	0	0	3	61	0	195	8	3	0	0	3	14	0	28	223	6	215						
その他	249	258	1	6	15	288	0	817	27	45	1	4	18	94	0	189	1,006	34	968						
小計	4	0	0	0	1	3	0	8	1	1	0	2	6	10	0	20	28	7	21						
工作物衝突	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	3	0	3	5	0	5						
路外逸脱	3	0	0	0	0	2	0	5	0	0	0	0	0	1	0	1	6	0	6						
その他	7	1	0	0	1	6	0	15	1	1	0	2	6	14	0	24	39	7	32						
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
踏切事故	432	281	1	6	19	338	0	1,077	37	50	1	7	25	120	0	240	1,317	45	1,266						
合計																									

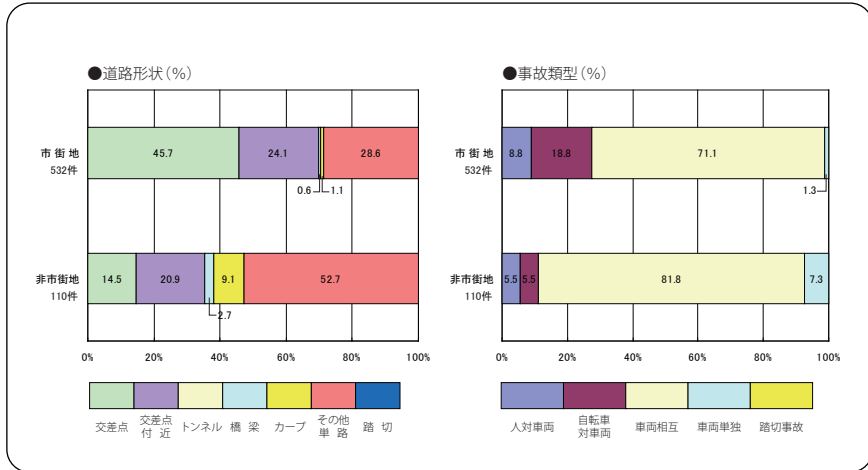
注1) 夜間とは日没から日の出までをいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

道路形状	市街地											非市街地											合 計	道路線形	
	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	力	そ の 他	踏 切	小 計	交 差 点	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋	力	そ の 他	踏 切	小 計	力	直 線							
人对車両	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2						
対背面通行	3	1	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4						
横断歩道	0	2	0	0	0	4	0	6	0	0	0	0	0	3	0	3	9	0	9						
断	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1						
その他	3	3	0	0	0	5	0	11	0	0	0	1	0	4	0	5	16	0	16						
小計	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2						
自転車対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	2	0	2						
正面衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	5	0	8	8	2	6						
追突	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	4	4	0	4						
出合頭	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1						
その他	1	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	2	7	0	12	13	2	11						
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
工作物衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
小計	4	3	0	0	0	6	0	13	2	1	0	1	4	17	0	25	38	4	34						
合計																									

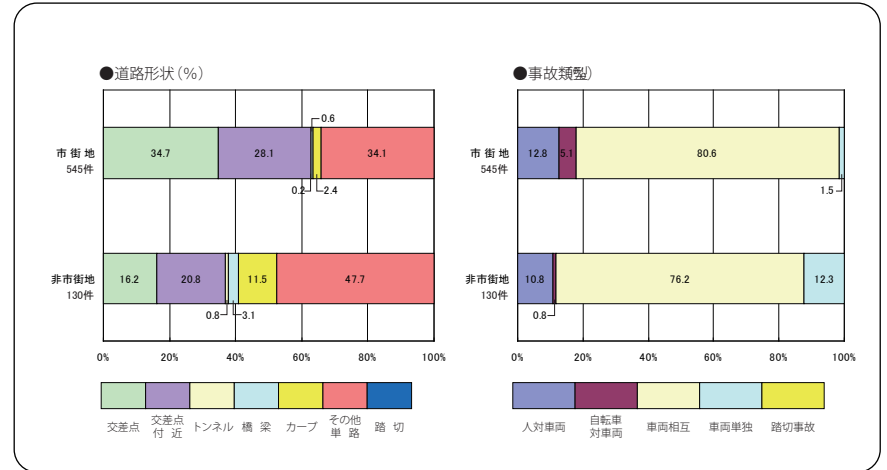
注1) 夜間とは日没から日の出までをいう。
注2) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

夜間は昼間に比べ、事故類型における車両相互の割合が高い。

■発生件数 夏期■



■発生件数 冬期■



道路形状	市街地											非市街地					合	道路線形	
	交	交	ト	橋	カ	そ	踏	小	交	交	ト	橋	カ	そ	踏	小			計
事故類型	差	差	ン	梁	ー	他	切	計	差	差	ン	梁	ー	他	切	計	計	力	直
人対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0
対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横断歩道	29	4	0	0	0	0	0	33	2	0	0	0	0	0	0	2	35	0	35
その他	4	0	0	0	0	0	7	11	0	0	0	0	0	2	0	2	13	0	13
小計	33	5	0	0	0	0	9	47	2	0	0	0	1	3	0	6	53	1	52
自転車対車両	77	7	0	0	0	16	0	100	2	0	0	0	0	4	0	6	106	0	104
車両相互	2	0	0	0	1	4	0	7	0	0	0	1	4	5	0	10	17	5	11
正面衝突	31	103	0	3	3	96	0	236	5	21	0	2	1	32	0	61	297	4	292
追突	30	4	0	0	1	1	0	36	3	0	0	0	0	0	0	3	39	1	38
その他	64	9	0	0	1	25	0	99	4	2	0	0	1	9	0	16	115	2	111
小計	127	116	0	3	6	126	0	378	12	23	0	3	6	46	0	90	468	12	452
車両単独	3	0	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	3	5	0	8	12	3	9
工作物衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
路外逸脱	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
その他	6	0	0	0	0	1	0	7	0	0	0	0	3	5	0	8	15	3	12
小計	6	0	0	0	0	1	0	7	0	0	0	0	3	5	0	8	15	3	12
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	243	128	0	3	6	152	0	532	16	23	0	3	10	58	0	110	642	16	620

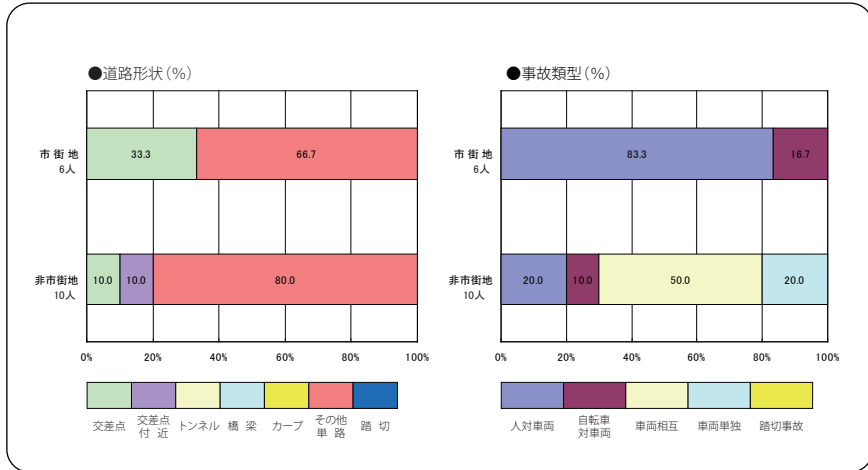
注1) 夜間とは日没から日の出までをいう。
 注2) 夏期とは4月～10月をいう。
 注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

道路形状	市街地											非市街地					合	道路線形		
	交	交	ト	橋	カ	そ	踏	小	交	交	ト	橋	カ	そ	踏	小			計	力
事故類型	差	差	ン	梁	ー	他	切	計	差	差	ン	梁	ー	他	切	計	計	力	直	
人対車両	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	1	0	0	0	2	0	3	5	0	5
対背面通行	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	1	0	0	0	2	0	3	5	0	5
横断歩道	39	5	0	0	0	0	1	0	45	4	2	0	0	0	0	6	51	0	51	
その他	7	2	0	0	0	3	8	0	20	0	1	0	0	0	2	0	3	23	3	20
小計	47	9	0	0	0	0	3	0	70	4	4	0	1	0	5	0	14	84	3	81
自転車対車両	19	1	0	0	0	0	8	0	28	1	0	0	0	0	0	1	29	0	29	
車両相互	1	0	1	0	5	12	0	19	1	0	0	1	8	23	0	33	52	14	38	
正面衝突	23	129	0	3	2	100	0	257	5	20	1	0	2	19	0	47	304	4	300	
追突	51	2	0	0	0	14	0	67	5	1	0	0	1	0	1	7	74	0	74	
その他	47	11	0	0	2	36	0	96	4	1	0	0	2	5	0	12	108	4	104	
小計	122	142	1	3	9	162	0	439	15	22	1	1	12	48	0	99	538	22	516	
車両単独	1	0	0	0	1	2	0	4	1	1	0	2	3	5	0	12	16	4	12	
工作物衝突	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	3	0	3	5	0	5	
路外逸脱	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	3	
その他	1	1	0	0	1	5	0	8	1	1	0	2	3	9	0	16	24	4	20	
小計	1	1	0	0	1	5	0	8	1	1	0	2	3	9	0	16	24	4	20	
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	189	153	1	3	13	186	0	545	21	27	1	4	15	62	0	130	675	29	646	

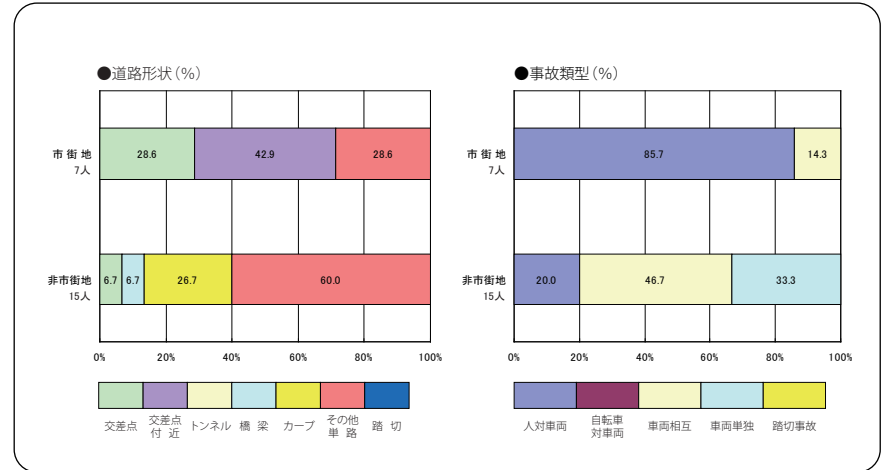
注1) 夜間とは日没から日の出までをいう。
 注2) 夏期とは4月～10月をいう。
 注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

夜間は昼間に比べ、道路形状ではその他単路、事故類型では人对車両の死者数の割合が高い。

■死者数 夏期■



■死者数 冬期■



道路形状	市街地											非市街地					合	道路線形	
	交	交	ト	橋	カ	そ	踏	小	交	交	ト	橋	カ	そ	踏	小		計	力
事故類型	差	差	ン	梁	ー	他	切	計	差	差	ン	梁	ー	他	切	計	計	力	直
人对車両	対背面通行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	横断歩道	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	断其他	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	2	0	2	5	0	5
	小計	2	0	0	0	0	3	5	0	0	0	0	0	2	0	2	7	0	7
自転車対車両	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2	
車両相互	正面衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
	追突	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	4	4	0	4
	出合頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3	0	5	5	0	5
車両単独	工作物衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	0	2
	路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	0	2
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	0	0	0	0	4	6	1	1	0	0	0	8	0	10	16	0	16	

注1) 夜間とは日没から日の出までをいう。
 注2) 夏期とは4月～10月をいう。
 注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

道路形状	市街地											非市街地					合	道路線形	
	交	交	ト	橋	カ	そ	踏	小	交	交	ト	橋	カ	そ	踏	小		計	力
事故類型	差	差	ン	梁	ー	他	切	計	差	差	ン	梁	ー	他	切	計	計	力	直
人对車両	対背面通行	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	2	0	2
	横断歩道	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	断其他	0	2	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	1	0	1	4	0	4
	小計	1	3	0	0	0	2	6	0	0	0	1	0	2	0	3	9	0	9
自転車対車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両相互	正面衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	4	7	7	2	5
	追突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	出合頭	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	小計	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	4	7	8	2	6
車両単独	工作物衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	5	5	2	3
	路外逸脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	5	5	2	3
踏切事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	3	0	0	0	2	7	1	1	0	0	1	4	9	15	22	4	18	

注1) 夜間とは日没から日の出までをいう。
 注2) 夏期とは4月～10月をいう。
 注3) 「道路線形」にはカーブ・直線以外に該当する数値があるため、「道路形状」と「道路線形」の合計は必ずしも一致しない。

地域別発生状況：月別内訳(国道)

事故発生件数は札幌が特に多く、死者数は札幌に続き、小樽、帯広の順になっている。

■平成 22 年 地域別月別発生状況(国道)■

開発建設部		月												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
札幌	発生件数	189	158	162	138	154	179	183	234	169	217	190	127	2,100
	死者数	0	3	1	3	3	2	3	4	1	1	1	4	26
	傷者数	252	202	209	169	190	218	269	293	211	261	236	151	2,661
小樽	発生件数	28	25	28	15	26	15	16	28	30	23	19	23	276
	死者数	0	2	2	2	0	0	1	0	1	1	2	2	13
	傷者数	47	35	51	17	32	20	20	38	49	42	22	34	407
函館	発生件数	32	41	36	25	26	31	36	40	36	36	30	30	399
	死者数	0	1	1	0	0	1	0	3	1	0	1	2	10
	傷者数	45	55	54	30	45	37	54	55	41	52	35	37	540
室蘭	発生件数	46	37	44	36	32	30	32	36	47	42	47	33	462
	死者数	0	1	2	0	1	0	1	1	2	1	2	0	11
	傷者数	66	63	63	48	39	42	47	56	69	65	62	43	663
旭川	発生件数	28	31	36	17	30	28	36	43	31	34	41	27	382
	死者数	0	0	0	0	0	2	1	0	0	2	2	0	7
	傷者数	34	38	39	25	34	31	45	55	38	49	50	37	475
留萌	発生件数	9	13	6	1	1	3	3	5	0	5	5	4	55
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	傷者数	14	15	7	1	1	4	3	6	0	8	5	5	69
稚内	発生件数	1	3	5	6	0	0	1	3	3	1	4	2	29
	死者数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2
	傷者数	1	8	7	6	0	0	0	6	3	1	4	2	38
網走	発生件数	40	21	20	14	13	18	12	14	19	20	16	20	227
	死者数	3	0	3	1	0	0	0	1	0	1	0	1	10
	傷者数	54	26	26	19	16	22	19	18	22	34	19	28	303
帯広	発生件数	24	17	27	19	16	24	20	20	22	20	21	16	246
	死者数	2	2	0	0	0	2	2	0	0	1	2	1	12
	傷者数	29	26	36	24	23	33	22	23	24	19	23	21	303
釧路	発生件数	15	11	7	15	10	9	11	20	18	12	17	12	157
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	5
	傷者数	18	15	9	22	20	9	14	29	22	17	24	15	214
合計	発生件数	412	357	371	286	308	337	350	443	375	410	390	294	4,333
	死者数	5	9	9	6	4	7	9	10	7	8	12	11	97
	傷者数	560	483	501	361	400	416	493	579	479	548	480	373	5,673

開発建設部		月						増減数 (21年→22年)	増減率 (21年→22年)
		18年	19年	20年	21年	22年			
札幌	発生件数	2,915	2,590	2,251	2,137	2,100	-37	-1.7	
	死者数	34	27	21	24	26	2	8.3	
	傷者数	3,927	3,369	2,943	2,744	2,661	-83	-3.0	
小樽	発生件数	431	324	336	273	276	3	1.1	
	死者数	18	12	12	6	13	7	116.7	
	傷者数	573	420	436	375	407	32	8.5	
函館	発生件数	561	521	400	429	399	-30	-7.0	
	死者数	18	15	8	14	10	-4	-28.6	
	傷者数	794	717	546	586	540	-46	-7.8	
室蘭	発生件数	698	601	539	490	462	-28	-5.7	
	死者数	20	17	14	19	11	-8	-42.1	
	傷者数	1,016	835	711	645	663	18	2.8	
旭川	発生件数	546	503	394	358	382	24	6.7	
	死者数	12	11	9	7	7	0	0.0	
	傷者数	683	703	523	500	475	-25	-5.0	
留萌	発生件数	75	67	57	44	55	11	25.0	
	死者数	5	2	1	3	1	-2	-66.7	
	傷者数	121	94	76	56	69	13	23.2	
稚内	発生件数	44	46	49	34	29	-5	-14.7	
	死者数	5	4	1	1	2	1	100.0	
	傷者数	55	66	69	42	38	-4	-9.5	
網走	発生件数	270	258	235	212	227	15	7.1	
	死者数	12	5	8	8	10	2	25.0	
	傷者数	370	353	309	273	303	30	11.0	
帯広	発生件数	310	275	228	228	246	18	7.9	
	死者数	8	14	8	8	12	4	50.0	
	傷者数	437	382	307	309	303	-6	-1.9	
釧路	発生件数	359	302	220	186	157	-29	-15.6	
	死者数	17	12	11	6	5	-1	-16.7	
	傷者数	473	414	310	263	214	-49	-18.6	
合計	発生件数	6,209	5,487	4,709	4,391	4,333	-58	-1.3	
	死者数	149	119	93	96	97	1	1.0	
	傷者数	8,449	7,353	6,230	5,793	5,673	-120	-2.1	

地域別発生状況：事故類型別内訳(国道)

開発建設部	事故類型	人 対 車 両				自 転 車 対 車 両	車 両 相 互				車 両 単 独				踏 切 事 故	合 計		
		対 背 面 通 行	横 断 中		そ の 他		小 計	正 面 衝 突	追 突	出 合 頭	そ の 他	小 計	工 作 物 衝 突	路 外 逸 脱			そ の 他	小 計
			横 断 歩 道	そ の 他														
札幌	発生件数	3	84	26	16	129	306	60	1,043	187	344	1,634	14	3	14	31	0	2,100
	死者数	0	5	1	0	6	2	12	1	2	0	15	3	0	0	3	0	26
	傷者数	3	81	26	17	127	309	128	1,384	246	435	2,193	14	3	15	32	0	2,661
小樽	発生件数	3	12	6	5	26	18	51	107	16	44	218	12	1	1	14	0	276
	死者数	1	0	1	1	3	0	6	0	0	0	6	4	0	0	4	0	13
	傷者数	2	12	5	5	24	18	105	163	20	61	349	14	1	1	16	0	407
函館	発生件数	2	14	10	2	28	42	29	212	22	51	314	14	0	1	15	0	399
	死者数	1	0	3	0	4	1	2	2	0	0	4	1	0	0	1	0	10
	傷者数	1	14	7	2	24	42	44	313	27	69	453	20	0	1	21	0	540
室蘭	発生件数	1	11	6	2	20	27	43	262	33	66	404	11	0	0	11	0	462
	死者数	1	0	1	0	2	1	3	1	2	1	7	1	0	0	1	0	11
	傷者数	0	11	5	2	18	26	81	391	51	83	606	13	0	0	13	0	663
旭川	発生件数	1	17	6	3	27	51	29	171	36	58	294	9	1	0	10	0	382
	死者数	0	1	1	0	2	0	1	2	1	0	4	1	0	0	1	0	7
	傷者数	1	16	6	3	26	51	48	224	44	72	388	8	2	0	10	0	475
留萌	発生件数	0	1	0	2	3	1	8	27	6	8	49	1	1	0	2	0	55
	死者数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	傷者数	0	1	0	2	3	0	10	39	7	8	64	1	1	0	2	0	69
稚内	発生件数	0	1	0	1	2	2	4	6	6	5	21	3	1	0	4	0	29
	死者数	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
	傷者数	0	1	0	0	1	2	9	6	6	7	28	5	2	0	7	0	38
網走	発生件数	1	4	3	2	10	14	27	107	25	31	190	10	3	0	13	0	227
	死者数	0	0	1	0	1	0	5	1	0	0	6	2	1	0	3	0	10
	傷者数	1	4	2	3	10	14	44	145	32	40	261	16	2	0	18	0	303
帯広	発生件数	1	5	4	1	11	14	18	124	34	35	211	7	2	1	10	0	246
	死者数	0	1	2	0	3	0	6	0	0	1	7	1	1	0	2	0	12
	傷者数	1	4	2	1	8	14	23	154	47	45	269	9	2	1	12	0	303
釧路	発生件数	0	3	4	1	8	14	14	70	18	25	127	6	2	0	8	0	157
	死者数	0	0	1	0	1	0	3	0	1	0	4	0	0	0	0	0	5
	傷者数	0	3	3	1	7	14	23	103	22	35	183	8	2	0	10	0	214
合計	発生件数	12	152	65	35	264	489	283	2,129	383	667	3,462	87	14	17	118	0	4,333
	死者数	3	7	11	2	23	5	38	7	6	2	53	14	2	0	16	0	97
	傷者数	9	147	56	36	248	490	515	2,922	502	855	4,794	108	15	18	141	0	5,673

地域別発生状況：道路形状別内訳(国道)

開発建設部	道路形状	市 街 地								非 市 街 地								合 計
		交 差 点 付 近	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	力 ー プ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	交 差 点 付 近	交 差 点 付 近	ト ン ネ ル	橋 梁	力 ー プ	そ の 他 単 路	踏 切	小 計	
札幌	発生件数	731	495	0	11	21	554	0	1,812	56	86	4	10	20	112	0	288	2,100
	死者数	7	2	0	0	1	4	0	14	2	0	2	0	1	7	0	12	26
	傷者数	863	620	0	13	24	698	0	2,218	68	126	38	22	33	156	0	443	2,661
小樽	発生件数	60	30	2	0	11	68	0	171	4	6	11	0	35	49	0	105	276
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	6	5	0	13	13
	傷者数	72	43	6	0	15	100	0	236	4	9	18	0	60	80	0	171	407
函館	発生件数	94	77	1	1	11	123	0	307	14	7	6	3	12	50	0	92	399
	死者数	1	0	0	0	0	2	0	3	0	0	0	0	2	5	0	10	10
	傷者数	113	100	2	1	12	164	0	392	19	10	10	5	23	81	0	148	540
室蘭	発生件数	91	81	1	5	9	110	0	297	25	28	1	3	21	87	0	165	462
	死者数	1	1	0	0	0	1	0	3	2	0	0	0	1	5	0	18	18
	傷者数	114	114	4	8	11	162	0	413	41	38	3	9	37	122	0	250	663
旭川	発生件数	118	80	0	6	5	80	0	289	16	13	2	4	5	53	0	93	382
	死者数	2	1	0	0	0	1	0	4	0	1	0	0	0	2	0	7	7
	傷者数	131	95	0	11	5	107	0	349	20	16	2	6	7	75	0	126	475
留萌	発生件数	8	7	0	0	1	9	0	25	2	3	0	0	8	17	0	30	55
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
	傷者数	9	9	0	0	1	12	0	31	2	5	0	0	10	21	0	38	69
稚内	発生件数	8	1	0	0	1	7	0	17	0	2	1	1	1	7	0	12	29
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	2
	傷者数	9	1	0	0	2	9	0	21	0	2	4	0	1	10	0	17	38
網走	発生件数	38	38	0	1	4	48	0	129	20	16	3	1	22	36	0	98	227
	死者数	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	1	0	3	3	0	10	10
	傷者数	46	53	0	1	8	61	0	169	26	22	3	1	31	51	0	134	303
帯広	発生件数	67	40	0	2	1	60	0	170	16	10	4	0	3	43	0	76	246
	死者数	0	2	0	0	0	1	0	3	0	0	2	0	0	7	0	19	19
	傷者数	79	55	0	2	1	72	0	209	18	11	5	0	4	56	0	94	303
釧路	発生件数	52	32	0	0	2	31	0	117	5	6	0	0	8	21	0	40	157
	死者数	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	2	1	0	5	5
	傷者数	63	41	0	0	5	44	0	153	6	12	0	0	11	32	0	61	214
合計	発生件数	1,267	881	4	26	66	1,090	0	3,334	158	177	32	22	135	475	0	999	4,333
	死者数	12	6	0	0	1	11	0	30	4	3	7	1	15	37	0	67	67
	傷者数	1,499	1,131	12	36	84	1,429	0	4,191	204	251	83	43	217	684	0	1,482	5,673

19 地域別発生状況：交通事故多発箇所(国道)

札幌開発建設部

路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1 230号	1~2	札幌市中央区	57	0
2 36号	1~2	札幌市北区	54	0
3 5号	281~282	札幌市北区	40	0
4 5号	280~281	札幌市北区	39	0
5 36号	0~1	札幌市北区	37	0
6 36号	2~3	札幌市北区	29	0
7 36号	6~7	札幌市北区	28	0
8 5号	277~278	札幌市北区	24	0
8 12号	0~1	札幌市北区	24	0
10 230号	2~3	札幌市中央区	23	0
10 274号	0~1	札幌市東区	23	0
10 453号	2~3	札幌市豊平区	23	0

小樽開発建設部

路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1 5号	243~244	小樽市	9	0
1 5号	249~250	小樽市	9	0
3 5号	244~245	小樽市	8	0
3 5号	245~246	小樽市	8	0
3 5号	246~247	小樽市	8	0
6 5号	224~225	余市町	7	0
7 5号	181~182	俱知安町	6	0
7 5号	231~232	小樽市	6	0
7 5号	242~243	小樽市	6	0
7 5号	250~251	小樽市	6	0

函館開発建設部

路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1 5号	4~5	函館市	18	0
2 5号	5~6	函館市	13	0
2 5号	8~9	七飯町	13	0
4 5号	6~7	七飯町	11	0
4 5号	7~8	七飯町	11	2
4 228号	4~5	北斗市	11	0
7 5号	1~2	函館市	10	0
7 227号	1~2	函館市	10	0
7 227号	3~4	北斗市	10	0
10 5号	3~4	函館市	9	0
10 227号	0~1	函館市	9	0

室蘭開発建設部

路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1 36号	64~65	苫小牧市	15	0
2 37号	79~80	室蘭市	11	0
3 36号	67~68	苫小牧市	10	0
3 37号	78~79	室蘭市	10	0
5 36号	121~122	登別市	9	0
5 36号	125~126	室蘭市	9	0
7 36号	65~66	苫小牧市	8	0
7 36号	66~67	苫小牧市	8	0
7 37号	80~81	室蘭市	8	0

旭川開発建設部

路線名	キロ程	市区町村名	事故件数	死者数
1 40号	1~2	旭川市	15	0
1 237号	0~1	旭川市	15	0
3 12号	133~134	旭川市	13	0
3 39号	1~2	旭川市	13	0
3 40号	4~5	旭川市	13	0
6 12号	134~135	旭川市	12	0
7 39号	4~5	旭川市	11	0
7 40号	0~1	旭川市	11	0
9 40号	2~3	旭川市	10	1
9 40号	5~6	旭川市	10	0

注) 路線の起点から1km づつ区切り、その間で発生した事故件数のワースト。ただし、市区町村をまたがる路線については、事故件数の多い市区町村を明記した。

20 路線別交通事故発生状況(国道)

発生件数・死者数・傷者数ともに、国道5号が多い。

区分	平成22年				平成21年			
	発生件数	死者数	傷者数	事故率	発生件数	死者数	傷者数	事故率
国道5号	660	14	883	42.03	655	4	853	42.27
12号	491	4	617	41.90	514	11	663	43.81
36号	652	6	854	46.81	683	7	888	49.04
37号	107	2	154	28.19	84	4	114	22.13
38号	210	6	265	17.77	219	11	279	18.53
39号	196	4	255	25.22	203	3	267	26.12
40号	135	3	147	21.58	115	2	155	19.43
44号	44	3	61	11.59	45	0	68	11.85
227号	62	1	82	21.32	88	2	116	30.26
228号	74	3	99	20.34	67	3	85	18.81
229号	36	3	48	11.32	37	2	51	11.63
230号	288	5	382	48.39	280	4	387	47.04
231号	101	3	151	27.87	104	2	140	28.70
232号	28	1	35	15.00	15	1	21	8.03
233号	28	2	35	18.90	20	0	28	13.50
234号	57	2	87	21.86	47	3	56	18.02
235号	57	1	67	11.56	69	3	94	14.21
236号	45	2	56	13.61	48	0	61	14.52
237号	94	4	134	22.48	96	5	140	22.96
238号	48	3	67	9.92	48	3	60	9.92
239号	17	1	22	18.42	6	1	5	6.50
240号	12	0	16	6.20	15	0	21	7.75
241号	60	2	80	18.51	60	1	79	18.51
242号	29	1	38	9.52	26	1	35	8.53
243号	16	0	23	9.33	14	0	29	8.17
244号	21	1	28	12.71	13	0	16	7.87
272号	16	0	25	8.78	16	0	23	8.78
273号	9	1	12	6.89	9	0	16	6.89
274号	266	6	355	31.28	268	5	340	31.49
275号	109	3	139	20.44	119	3	170	22.32
276号	42	2	59	19.99	38	1	50	18.09
277号	2	0	2	11.01	3	0	6	16.51
278号	50	0	65	19.78	71	6	86	28.41
279号	10	0	11	161.66	5	0	7	80.83
333号	8	2	9	6.66	12	2	16	10.00
334号	9	0	13	7.31	10	0	16	8.12
335号	7	1	7	11.94	4	0	9	6.83
336号	22	1	27	15.62	17	3	18	12.07
337号	71	1	89	20.03	85	2	116	23.98
391号	8	0	19	4.14	24	0	39	12.41
392号	1	0	2	4.44	4	0	5	17.74
393号	15	1	16	29.58	10	1	10	19.72
450号	0	0	0	0.00	0	0	0	0.00
451号	5	0	6	13.45	8	0	9	21.52
452号	7	0	8	9.00	15	0	21	19.28
453号	108	2	123	48.35	102	0	125	45.67
黒松内路線	0	0	0	-	-	-	-	-
合計	4,333	97	5,673	26.01	4,391	96	5,793	26.50

注) 黒松内路線は道路交通センサス一般交通量調査が行われていないため、事故率の計算から除外する。

■一般国道(北海道開発局所管)

路線名	起点	終点	主な経過地				
5号	函館市	札幌市	森町	長万部町	俱知安町	余市町	小樽市
12号	札幌市	旭川市	岩見沢市	美瑛市	砂川市	滝川市	深川市
36号	札幌市	室蘭市	千歳市	苫小牧市	登別市		
37号	長万部町	室蘭市	洞爺湖町	伊達市			
38号	滝川市	釧路市	芦別市	富良野市	清水町	帯広市	白糠町
39号	旭川市	網走市	上川町	北見市	美幌町	留辺蘂町	
40号	旭川市	稚内市	士別市	名寄市	音威子府村	天塩町	豊富町
44号	釧路市	根室市	釧路町	厚岸町	浜中町		
227号	函館市	江差町	北斗市	厚沢部町			
228号	函館市	江差町	北斗市	木古内町	福島町	松前町	
229号	小樽市	江差町	余市町	岩内町	せたな町	乙部町	寿都町
230号	札幌市	せたな町	喜茂別町	留寿都村	洞爺湖町	長万部町	今金町
231号	札幌市	留萌市	石狩市	増毛町			
232号	稚内市	留萌市	遠別町	羽幌町	小平町	苫前町	
233号	旭川市	留萌市	深川市	秩父別町	北竜町		
234号	岩見沢市	苫小牧市	栗山町	由仁町			
235号	室蘭市	浦河町	苫小牧市	日高町	新ひだか町		
236号	帯広市	浦河町	芽室町	中札内村	大樹町	広尾町	
237号	旭川市	浦河町	美瑛町	平取町	日高町		
238号	網走市	稚内市	北見市	紋別市	興部町	枝幸町	浜頓別町
239号	網走市	留萌市	興部町	下川町	名寄市	士別市	苫前町
240号	釧路市	網走市	津別町	美幌町			
241号	弟子屈町	帯広市	釧路市	足寄町	士幌町	上士幌町	
242号	網走市	帯広市	遠軽町	留辺蘂町	足寄町	幕別町	本別町
243号	網走市	根室市	美幌町	弟子屈町	別海町		
244号	網走市	根室市	斜里町	標津町	別海町	小清水町	
272号	釧路市	標津町	別海町	中標津町	釧路町		
273号	帯広市	紋別市	上士幌町	上川町	滝上町		
274号	札幌市	標茶町	北広島市	長沼町	夕張市	日高町	清水町
275号	札幌市	浜頓別町	江別市	浦臼町	新十津川町	樺加内町	美深町
276号	江差町	苫小牧市	喜茂別町	俱知安町	伊達市	千歳市	
277号	江差町	八雲町					
278号	函館市	森町	鹿部町				
279号	函館市	函館市					
280号	福島町	函館市					
333号	旭川市	北見市	上川町	遠軽町	佐呂間町		
334号	羅臼町	美幌町	網走市	大空町	斜里町	小清水町	
335号	羅臼町	標津町					
336号	浦河町	釧路市	えりも町	広尾町	大樹町	豊頃町	浦幌町
337号	千歳市	小樽市	札幌市	江別市	当別町	石狩市	長沼町
338号	函館市	函館市					
391号	釧路市	網走市	標茶町	弟子屈町	小清水町	釧路町	
392号	釧路市	本別町	白糠町				
393号	小樽市	俱知安町	赤井川村				
450号	旭川市	紋別市	上川町	遠軽町			
451号	留萌市	滝川市	石狩市	当別町	新十津川町		
452号	夕張市	旭川市	三笠市	芦別市	美瑛町		
453号	札幌市	伊達市	恵庭市	千歳市	苫小牧市	洞爺湖町	社管町
黒松内釧路線	本別町	浦幌町					

注) 道路現況調書(H22.4.1現在)による。

路線名	実延長(km)	改良済(km)	%	歩道等の設置現況			
				道路延長(km)	%	のべ延長(km)	%
5号	301.2	301.2	100.0	196.1	65.1	320.5	106.4
12号	156.8	156.8	100.0	153.3	97.8	278.6	177.7
36号	133.7	133.7	100.0	125.5	93.9	225.6	168.7
37号	84.3	84.3	100.0	45.3	53.7	62.4	74.0
38号	308.1	308.1	100.0	218.3	70.9	324.3	105.3
39号	224.4	224.4	100.0	151.7	67.6	220.6	98.3
40号	295.2	295.2	100.0	157.1	53.2	200.6	68.0
44号	124.1	124.1	100.0	40.5	32.6	61.6	49.6
227号	69.8	69.8	100.0	41.1	58.9	63.7	91.3
228号	163.2	163.2	100.0	109.4	67.0	162.0	99.3
229号	286.5	286.5	100.0	193.2	67.4	245.8	85.8
230号	162.6	162.6	100.0	87.6	53.9	122.6	75.4
231号	129.9	129.9	100.0	81.1	62.4	121.4	93.5
232号	128.6	128.6	100.0	82.3	64.0	102.4	79.6
233号	81.8	81.8	100.0	46.7	57.1	59.6	72.9
234号	69.5	69.5	100.0	58.5	83.5	84.8	122.0
235号	153.9	153.9	100.0	69.5	45.2	104.1	67.6
236号	174.3	174.3	100.0	67.7	38.8	91.7	52.6
237号	160.9	160.9	100.0	88.8	55.2	117.4	73.0
238号	319.6	319.6	100.0	185.0	57.9	233.0	72.9
239号	149.3	149.3	100.0	50.9	34.1	64.3	43.1
240号	120.4	120.4	100.0	40.6	33.7	54.2	45.0
241号	160.8	160.8	100.0	58.1	36.1	87.2	54.2
242号	184.7	184.7	100.0	91.6	49.6	132.1	71.5
243号	140.8	140.8	100.0	41.3	29.3	53.7	38.1
244号	143.4	143.4	100.0	56.5	39.4	81.0	56.5
272号	100.0	100.0	100.0	23.0	23.0	32.7	32.7
273号	167.9	167.9	100.0	61.0	36.3	70.3	41.9
274号	317.8	317.8	100.0	128.4	40.4	176.1	55.4
275号	281.5	281.5	100.0	173.3	61.6	242.0	86.0
276号	110.2	110.2	100.0	72.0	65.3	91.3	82.8
277号	32.6	32.6	100.0	5.2	16.0	6.5	19.9
278号	121.8	121.8	100.0	87.3	71.7	118.4	97.2
279号	1.8	1.8	100.0	1.8	100.0	3.7	205.6
280号	-	-	-	-	-	-	-
333号	102.9	102.9	100.0	32.1	31.2	42.2	41.0
334号	120.5	120.5	100.0	62.2	51.6	66.7	55.4
335号	42.4	42.4	100.0	24.2	57.1	34.7	81.8
336号	159.4	159.4	100.0	80.9	50.8	99.9	62.7
337号	85.3	85.3	100.0	69.9	81.9	91.3	107.0
338号	-	-	-	-	-	-	-
391号	116.2	116.2	100.0	65.8	56.6	80.4	69.2
392号	34.8	34.8	100.0	13.1	37.6	19.3	55.5
393号	58.4	58.4	100.0	9.4	16.1	11.3	19.3
450号	80.8	80.8	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
451号	57.6	57.6	100.0	21.1	36.6	26.1	45.3
452号	113.1	113.1	100.0	37.9	33.5	50.9	45.0
453号	88.7	88.7	100.0	64.9	73.2	83.7	94.4
黒松内釧路線	8.0	8.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	6629.6	6629.6	100.0	3570.4	53.9	5022.5	75.8

注) 道路現況調書(H22.4.1現在)による。

路線名	調査単位 区間数 平成17年度	調査対象 延長 平成17年度	路線平均交通量(12時間)							交通量 伸び率 H17/H11
			昭和63年度	平成2年度	平成6年度	平成9年度	平成11年度	平成17年度		
5号	58	309.2	9,119	10,016	10,618	11,614	11,409	11,005	0.96	
12号	45	156.9	16,347	15,886	15,439	16,729	16,653	15,368	0.92	
36号	45	133.7	18,876	20,149	20,781	21,976	22,509	21,212	0.94	
37号	17	84.3	9,060	9,878	10,497	11,275	10,339	9,681	0.94	
38号	44	304.2	7,622	8,097	8,408	8,805	8,910	8,059	0.90	
39号	26	225.5	7,201	7,439	7,781	8,777	8,951	7,549	0.84	
40号	35	275.5	4,623	4,840	5,293	5,989	5,796	4,639	0.80	
44号	12	124.0	5,772	5,736	6,471	6,772	7,000	6,829	0.98	
元一級国道計	282	1,613.3	9,096	9,553	9,954	10,803	10,730	9,759	0.91	
227号	8	69.8	7,754	8,787	10,063	11,224	10,567	9,157	0.87	
228号	16	159.8	4,273	4,033	4,472	4,802	5,343	5,005	0.94	
229号	26	287.2	2,334	2,344	2,685	2,622	2,727	2,493	0.91	
230号	30	168.6	6,562	7,432	7,928	8,319	8,702	8,004	0.92	
231号	18	129.5	3,849	4,469	5,795	6,186	6,055	6,170	1.02	
232号	10	128.6	2,780	3,073	3,464	3,794	3,933	3,127	0.80	
233号	15	77.7	4,554	4,801	5,453	6,345	6,320	3,924	0.62	
234号	15	71.5	7,488	7,858	8,248	9,343	9,097	7,983	0.88	
235号	20	143.8	7,132	7,773	8,148	9,033	8,501	6,988	0.82	
236号	16	154.9	3,838	3,643	3,937	4,628	4,451	4,287	0.96	
237号	19	160.9	4,827	5,082	5,174	5,626	5,816	5,639	0.97	
238号	20	319.7	3,232	3,479	3,716	3,930	3,980	3,488	0.88	
239号	10	149.4	1,349	1,442	1,523	1,623	1,596	1,484	0.93	
240号	11	118.2	2,973	3,239	3,383	3,502	3,889	3,647	0.94	
241号	14	160.8	3,353	3,401	3,937	4,451	4,716	4,437	0.94	
242号	16	184.7	2,786	2,773	3,148	3,486	3,768	3,705	0.98	
243号	14	140.8	2,149	2,530	2,644	2,886	2,989	2,851	0.95	
244号	11	143.5	2,198	2,439	2,570	2,961	2,914	2,614	0.90	
272号	7	100.1	3,032	3,337	3,630	3,899	4,140	4,191	1.01	
273号	13	167.9	1,166	1,357	1,568	1,890	1,889	1,745	0.92	
274号	53	319.3	7,222	7,981	5,746	6,221	5,973	5,413	0.91	
275号	34	281.6	3,875	3,779	3,948	4,232	4,391	3,870	0.88	
276号	13	110.1	2,376	2,871	3,679	4,095	4,134	4,298	1.04	
277号	3	32.6	997	1,096	1,024	1,379	1,390	1,273	0.92	
278号	17	120.4	3,768	4,321	4,595	4,569	4,587	4,600	1.00	
279号	1	1.8	12,250	11,818	12,737	8,991	9,171	7,242	0.79	
333号	9	104.5	1,841	2,202	2,939	3,155	3,083	2,626	0.85	
334号	13	120.6	1,581	1,902	2,275	2,333	2,421	2,379	0.98	
335号	4	42.4	2,793	3,278	3,297	3,359	3,574	3,210	0.90	
336号	16	159.4	1,836	2,043	2,233	2,484	2,185	1,999	0.91	
337号	23	83.1	3,981	4,921	5,582	7,071	7,686	8,948	1.16	
391号	12	116.2	2,650	3,028	3,254	3,568	3,692	3,696	1.00	
392号	1	35.0	918	893	1,212	1,228	1,287	1,455	1.13	
393号	6	51.9	869	1,216	1,626	1,744	1,777	1,857	1.05	
450号	5	38.6	-	-	-	-	-	2,544	-	
451号	8	57.6	-	-	1,405	1,507	1,570	1,400	0.89	
452号	13	112.0	-	-	1,582	1,711	1,843	1,637	0.89	
453号	21	89.3	-	-	4,702	4,870	5,050	5,674	1.12	
元二級国道計	561	4,913.8	3,425	3,697	3,941	4,282	4,363	4,053	0.93	
一般国道	843	6,527.1	4,398	4,915	5,237	5,417	5,888	5,464	0.93	

注1) 道路交通センサス一般交通量調査による。

注2) 黒松内峠路線は道路交通センサス一般交通量調査が行われていないため、省略する。